

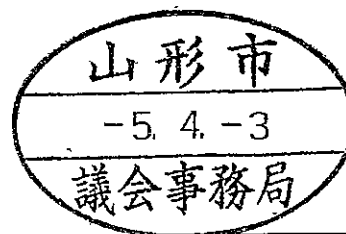
令和 5年 4月 3日

山形市議会議長 様

議員名 井上 和行

令和4年度政務活動費収支報告について

山形市議会政務活動費の交付に関する条例第6条第1項の規定により、  
別紙のとおり令和4年度政務活動費収支報告書を提出します。



別紙

令和4年度政務活動費収支報告書

議員名

井上 和行

1 収入 政務活動費 1,200,000 円

2 支出

(単位:円)

科目	金額	備考
研究研修費	119,792	会派視察、他
調査旅費	89,896	全国都市問題会議、他
広報広聴費	620,409	広報誌印刷代、他
要請・陳情活動費	31,913	東北森林管理局局長要望、他
資料作成費		
資料購入費	44,400	山形新聞新聞代
人件費		
事務所費		
通信・交通費		
合計	906,410	

3 残額 293,590 円

(注) 備考欄には、主たる支出の内訳を記載すること。



(単位:円)

年月日	内容	収入	支出							差引			
			研究研修費	調査旅費	広報広聴費	要請・陳情活動費	資料作成費	資料購入費	人件費		事務所費	交通費	
1 4・12・15	研修視察(東京)		33,600										66,240
2 4・12・28	新聞代 山形新聞							3,700					62,540
3 5・1・10	政務活動費(1~3月分)	300,000											362,540
4 5・1・20	研修視察(千葉)		48,400										314,140
5 5・1・27	新聞代 山形新聞							3,700					310,440
6 5・2・20	八芳寺代				9,450								300,990
7 5・3・3	新聞代 山形新聞							3,700					297,290
8 5・3・27	新聞代 山形新聞							3,700					293,590
9													
10													
11													
12													
13													
14													
15													
16													
17													
18													
19													
20													
	頁小計	300,000	82,000	0	9,450	0	0	14,800	0	0	0	0	0
	総合計	1,200,000	119,792	89,896	620,409	31,913	0	44,400	0	0	0	0	0

政務活動費支出報告書

支出番号 NO.

研究研修費	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/> 主	支出年月日	令和4年4月13日～4月20日支出								
調査旅費	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 主										
広報広聴費	<input type="checkbox"/>		支出額				¥	3	7	7	9	2
要請・陳情活動費	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 主										
資料作成費	<input type="checkbox"/>		支出先	別紙領収書・支払証明書参照								
資料購入費	<input type="checkbox"/>											
人件費	<input type="checkbox"/>											
事務所費	<input type="checkbox"/>											
通信・交通費	<input type="checkbox"/>											
<p>支出内容</p> <p>4月20日～4月21日</p> <p>1 デジタル田園都市構想について</p> <p>2 こども家庭庁について</p> <p>3 水田活用直接支払交付金について</p> <p>の研修に要する経費（交通費・宿泊費など）</p>												
<p>【領収書貼付】 ○重ならないよう貼付してください。</p> <p>○表面のみに貼付し、不足のときは様式2を使用してください。</p>												

旅費等支出計算書 兼 支払証明書

議員名	井上 和行
用務	<p>【研修】</p> <p>1 デジタル田園都市構想について</p> <p>2 こども家庭庁について</p> <p>3 水田活用直接支払交付金について</p>
日程	令和 4年 4月 20日 (水) ~令和 4年 4月 21日 (水)
視察先	<p>衆議院第一議員会館</p> <p>担当府省：内閣官房、内閣府、農林水産省</p>
支出内訳	<p>支出額合計 <span style="float:right">¥37,792円</span></p>
	<p>1 旅費 <span style="float:right">¥36,100円</span></p> <p>内訳</p> <p>令和4年4月20日</p> <p>宿泊費 <span style="float:right">¥14,400円</span></p> <p>令和4年4月20日~21日</p> <p>山形駅一東京駅往復分(新幹線) <span style="float:right">¥22,700円</span></p> <p>乗車券類(4月20~21 山形一東京往復分5名分)代</p> <p>113,500円÷5名=22,700円/1人</p> <p>但し 領収証原本は佐藤清徳議員が保管</p> <p>朝食 <span style="float:right">▲ ¥1,000円</span></p> <p>小計 <span style="float:right">¥36,100円</span></p> <p>2 付随する経費 <span style="float:right">¥1,692円</span></p> <p>視察先お土産代</p> <p>8,464円÷5名=1,692円/1人 (3カ所分)</p> <p>但し 領収証原本は井上和行議員が保管</p>

領 収 書 貼 付 用 紙

領 収 証

2022年 4月13日

佐藤善徳様

金 113,500円

納 谷 波 承 認 済  
印 紙 税 申 告 波 承 認 済  
付 に つ き 承 認 済 税 務

ただし、乗車券類(4/20~21 山形-東京往復分5名分)代  
(クレジットカードによるご利用分)として、上記金額を受領しました。

本領収証は時間がたつと文字が薄くなる場合がありますので、  
長期間保存する場合はコピーをお取り下さい。

東日本旅客鉄道株式会社  
山形802 No.000026



- ※ 重ならないように貼付してください。
- ※ できるだけ枠の中に貼付し、裏には貼らないでください。

お勘定書  
STATEMENT

お名前 井上 和行

様



赤坂 エクセルホテル東急

AKASAKA EXCEL HOTEL TOKYU  
〒100-0014 東京都千代田区永田町 2-14-3  
Tel: 03-3580-2311 Fax: 03-3580-6066  
www.tokyuhotels.co.jp

お部屋番号 1247      ご人数 1  
ご到着 2022/04/20      ご出発 2022/04/21

Page. 1

日付	部屋番号	ご明細	料金	お支払等	備考
04/20	1247	ご宿泊代	14,300		
		宿泊税	100	*	

ご利用金額

14,400

お支払金額

14,400

ありがとうございました。またのご利用を心よりお待ちしております。  
尚、伝票等につきましては、すでにお渡し済でございますので、再発行は致しかねます。

ご請求金額

0

(内 消費税: 1,299)

(内 宿泊税等: 100)

発行番号 042062208435 J 1 1 62 P 9 1  
22/04/20 16:34 1439

ご署名

領 収 書

日付 2022年04月20日 042062208435

お名前 井上 和行 様

金額 ¥14,400-

但し ご宿泊代として

上記金額正に領収致しました。

収入  
印紙

赤坂エクセルホテル東急 東京都千代田区永田町2-14-3 TEL0335802311

担当者





領収書貼付用紙

井上和行様

領収証

¥8,464-

2022年04月19日(火)

上記正に領収しました(消費税等(8%)対象商品です) 627円を含みます)  
南和行株式会社 江戸市大字八幡(86) 3111  
山形県上野原市0237  
※保管等でお願ひの場合は、印刷面を内側に折って保管願ひます。

0004-2438-4234

\* 令頁以又証正日月糸田 \*  
2022年04月19日(火)10:37 ｼﾞｼﾞ0004

責No00000004責任者4

4900214419208JAN	
※プレミアムきらら	
6コX単1404	¥8,424
2102780000022JAN	
内紙袋 大	¥10
2102780000015JAN	
内紙袋 小	¥30
6コX単5	
合計	¥8,464
(内8%ﾀｲｼヨウ	¥8,424)
(内8%	¥624)
(内10%ﾀｲｼヨウ	¥40)
(内10%	¥3)
(内税計	¥627)
(税合計	¥627)
お買上点数	13点
ｼﾞｼﾞNo4234	店No00001



※ 重ならないように貼付してください。

※ できるだけ枠の中に貼付し、裏には貼らないでください。

令和4年4月20日(水)～21日(木) 東京研修 行程表

参加者(敬省略)

丸子善弘議員／浅野弥史議員／田中英子議員／佐藤清徳議員／井上和行議員(計5名)

4月20日(水)

時刻	内容	備考1	備考2
8:30	山形駅集合		
8:48	山形駅発	つばさ254号	
新幹線			
11:48	東京駅着		
タクシー(東京駅→衆議院第一議員会館)			
12:20～13:15	昼食		衆議院第一議員会館
13:15～14:45	研修① デジタル田園都市構想について		衆議院第一議員会館
15:00～16:30	研修② こども家庭庁について		衆議院第一議員会館
タクシー(衆議院第一議員会館→宿泊施設)			
17:00	宿泊施設 着		エクセルホテル東急赤坂

4月21日(木)

9:30	ホテル発		
徒歩			
10:00～11:30	研修③ 水田活用直接支払交付金について		衆議院第一議員会館
12:00～13:00	昼食		衆議院第一議員会館
タクシー(衆議院第一議員会館→東京駅)			
13:30	東京駅着		
13:48	東京駅発	つばさ265号	
新幹線			
16:49	山形駅着		

宿泊:エクセルホテル東急赤坂

研究研修・報告会・公聴会・要請陳情活動報告書

令和4年4月20日

山形市議会議長 様

議員名 井上 和行

下記の通り、参加・実施・活動が終了したので報告します。

行事・事業・目的	以下の件について研修を行った ① デジタル田園都市構想について ② こども家庭庁について ③ 水田活用直接支払交付金について
日時	令和4年4月20日(水)～21日(木)
場所・会場	衆議院第一議員会館
参加人数	5名
同行者	丸子善弘議員／浅野弥史議員／田中英子議員／佐藤清徳議員／
面会者	4月20日 内閣官房デジタル田園都市国家構想実現会議事務局 審議官 新井 孝雄 主査 橋本 英樹 内閣官房こども家庭庁設置法案等準備室 参事官 漆畑 有浩  4月21日 農林水産省農産局企画課 水田農業対策室 課長補佐 村松 直 農林水産省 農産局 農産政策部 企画課 水田農業対策室 土地利用型農業推進班 指導官 中野 保

内閣官房 研修 ①デジタル田園都市構想について

内容 (概要・目的) と 結果 (所見)	<p>【内容 (概要・目的)】</p> <p>デジタル田園都市構想とは、デジタル社会に対応し、地方が抱える課題を解決し、だれ一人取り残されず、全ての人がデジタル化のメリットを享受できる心豊かな暮らしを実現することを目的としており、国家予算 5.7 兆円を投じて行う、岸田政権の肝いり政策である。</p> <p>教育、仕事、医療、介護などの分野では最先端サービスの提供が目指され、産業においてはデジタルを活用した新たな産業を生み出すことが示されている。</p> <p>また、5G などのデジタルインフラの整備、データセンターの地方分散、日本海周回海底ケーブルの設置も検討され、そのほか、防災・スマート農業・自治体 DX の分野においても官民連携してサービス向上を進めるものであり、東京一極集中の分散も掲げている。</p>
	<p>【結果 (所見)】</p> <p>デジタル田園都市国家構想の関連施策は主に次の 4 つになります。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. デジタル基盤の整備</li> <li>2. デジタル人材の育成・確保</li> <li>3. 地方の課題を解決するためのデジタル実装</li> <li>4. 誰一人取り残されないための取組</li> </ol> <p>デジタル基盤の整備については 5G の早期展開で 2023 年まで人口カバー率を 9 割に引き上げるとあります。また、自治体システムの統一・標準化の推進等も上げられており、山形市の基幹システムの更新も次世代を見据えた更新な訳で、今後の展開を注視するという必要がある。またデジタル人材の育成・確保においても 2024 年末までに年間 45 万人育成できる体制を構築する必要の中で、自治体においても計画的な採用及び、人材育成の必要が改めて認識できました。</p>

内閣官房 研修 ②こども家庭庁について

内容 (概要・目的) と 結果 (所見)	<p>【内容 (概要・目的)】</p> <p>こども家庭庁は「こども政策の新たな推進体制に関する基本方針」に基づいて法整備を進めている。こども家庭庁においては各府省が別々に行っていた子ども政策に関する機能を調整し一元的に管理するものである。</p> <p>また、デジタル庁などと連携し、子どもの家庭状況や支援内容に関する情報を集約するためのデータベースも整備するとしている。</p> <p>支援部門として、ヤングケアラー等への支援、ひとり親家庭への支援、いじめ、虐待、不登校などの課題にも対応するため、縦割り行政を排し、新しい行政組織で子どもに関する施策等を一括で行っていくものである。</p>
	<p>【結果 (所見)】</p> <p>こども家庭庁の創設により、次の 4 つの領域がカバーされる。</p> <p>第一にこどもと家庭の福祉・健康その他の支援、こどもの権利利益の擁護を一元化。</p> <p>第二に年齢や制度の壁を克服した切れ目ない包括的支援を実現。</p> <p>第三に就学前の育ちの格差是正。</p> <p>第四にこども・子育て当事者の視点に立った政策の実現。(プッシュ型情報発信、伴奏型支援)</p> <p>以上、まだこども家庭庁の発足はまだであるが、令和 4 年度からはこども政策の充実に取り組んでいく事が確認できた。</p>

<p>内容 (概要・目的)</p>	<p>【内容（概要・目的）】 米政策改革の定着に向け、食料自給率・持久力の向上に資する飼料用米や麦、大豆等の戦略作物の本作化とともに、産地交付金により、地域の特色ある魅力的な産品による産地の創造を支援するものである。また、高収益作物の導入・定着を促進するため、水田農業高収益化推進助成金の新設も行うものである。</p>
<p>と 結果（所見）</p>	<p>【結果（所見）】 令和4年産に向けた水田農業の取組方針において、主食用米の需給見通しが右肩下がりになっており、今後益々米価下落が心配される事態となっております。地域の水田を守るために、需要に応じた生産を進めるための施策ではあるが、特に水田活用の直接支払い交付金等の拡充・見直しについて、現行ルールの再徹底と今後5年間の交付対象水田の扱いを真剣に考えなければならない移行期間となります。今後5年から10年後に産地としてどのような水田の利用を目指すのか、中長期的な将来像を明確にしていく必要がある。</p>

# デジタル田園都市国家構想について

---

令和4年4月20日

内閣官房デジタル田園都市国家構想実現会議事務局  
審議官 新井 孝雄

# こども家庭庁法案等 について

2022年4月20日

令和四年  
第二百八回国会

こども家庭庁設置法案関係資料

内閣官房



# 令和4年産に向けた水田農業の取組方針 (ver.2.3)

－ 地域の水田を守るために、需要に応じた生産を進めましょう －

農林水産省農産局企画課

水田農業対策室

令和4年4月

## 政務活動費支出報告書

支出番号 NO.

研究研修費	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 主	支出年月日	令和4年9月26日～10月17日支出								
調査旅費	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/> 主										
広報広聴費	<input type="checkbox"/>		支出額				¥	8	9	8	9	6
要請・陳情活動費	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 主										
資料作成費	<input type="checkbox"/>		支出先	別紙領収書・支払証明書参照								
資料購入費	<input type="checkbox"/>											
人件費	<input type="checkbox"/>											
事務所費	<input type="checkbox"/>											
通信・交通費	<input type="checkbox"/>											
支出内容												
10月12日～10月14日												
①長崎県大村市：道の駅「長崎街道鈴田峠」について												
②長崎県長崎市：第84回全国都市問題会議												
③長崎県大村市：ミライオン図書館について												
【領収書貼付】 ○重ならないよう貼付してください。 ○表面のみに貼付し、不足のときは様式2を使用してください。												
領収書別紙貼付（原本：鈴木進保存）												

## 旅費等支出計算書 兼 支払証明書

議員名	井 上 和 行		
用 務	長崎県大村市：道の駅「長崎街道鈴田峠」について 長崎県長崎市：全国都市問題会議 長崎県大村市：ミライ on 図書館について		
日 程	令和4年10月12日（水）～令和4年10月14日（金）		
視 察 先	長崎県大村市：道の駅「長崎街道鈴田峠」 長崎県長崎市：全国都市問題会議 長崎県大村市：ミライ on 図書館		
支出内訳	支出額合計		89,896円
	1 旅 費		89,000円
	内訳		
	令和4年9月20日		
	交通費・宿泊費		81,000円
	令和4年9月26日		
	全国都市問題会議 イベント参加費		10,000円
	朝食代（2泊分）		2,000円
	旅費小計		89,000円
	2 付随する経費		896円
内訳			
令和4年10月8日			
視察先への土産代・送料（乃し梅本舗 佐藤屋）			
12,546円÷14名＝896円		896円	

領収書貼付用紙

領収証

A-No 047578

2022年 09月 26日  
(221012-BAA001)

井上和行 様

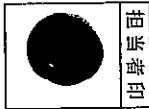
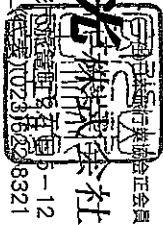
金額						¥	8	1,000	00	※
----	--	--	--	--	--	---	---	-------	----	---

但し 2022/10/12~10/14 長崎  
旅費・宿泊費として

上記の金額正に領収いたしました  
Ref.No. 0000052513

御注意  
1. 手書きのもの、並びに金額の訂正したもの、  
通番・Ref.No.・社印・担当者印なきものは  
無効となります。  
2. 金額の頭部に次の表示をいたしております。

観光庁長官登録旅行業第127号  
**山新観光株式会社**  
本社 山形県酒田市新町5-12  
TEL (023) 631620 6321



- ※ 重ならないように貼付してください。
- ※ できるだけ枠の中に貼付し、裏には貼らないでください。



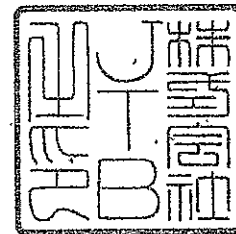
領収証発行日: 2022年10月17日

1 / 2

収入印紙

JTB長崎支店  
 住所 〒850-0035  
 長崎県長崎市元船町14-10 橋本商会ビル  
 別館6階  
 支店長: 平尾 武敏  
 担当者: ██████████

領収証番号: 322398795000023014



## 領 収 証

井上 和行 様

下記のとおり領収いたしました。

領収額合計	10,000円	(税込)
イベント名	第84回全国都市問題会議	
イベント会期	2022年10月13日 ~ 2022年10月14日	
請求額合計	(税込) 10,000円	消費税 909円 -
(8%対象)	0円	0円 -
(10%対象)	10,000円	909円 -
(8%対象)	0円	0円 ※1
(対象外)	0円	0円 ※2
入金額	10,000円	
請求残額	0円	

※1 軽減税率適用

※2 消費税対象外商品

領収証備考

明細は次頁以降をご参照ください。



# 領 収 明 細

領収証発行日: 2022年10月17日

2 / 2

領収額合計 10,000円 (税込)

【内訳】

イベント名		第84回全国都市問題会議			
イベント会期		2022年10月13日 ~ 2022年10月14日			
申込日	ご利用日・内容	本体単価 (税込)	数量	本体合計 (税込)	消費税
2022年08月01日	参加費 井上 和行様	10,000円	1	10,000円	10%
	① 請求額合計			10,000円	909円
	(8%対象)			0円	0円
	(10%対象)			10,000円	909円
	(8%対象 ※1)			0円	0円
	(対象外 ※2)			0円	0円
	② 入金額			10,000円	909円
	③ 請求残額			0円	0円

※1 軽減税率適用

※2 消費税対象外商品

**旅行費用お見積書(受注型企画旅行書面)**

山形市議会 新翔会 御中

この度はご用命賜り誠にありがとうございます。  
全社を挙げて成功に向け取り組みをさせていただきます。  
下記の通りお見積り書を提出させて頂きましたので、ご  
査収下さいますよう、よろしくお願い申し上げます。

観光庁長官登録旅行業第127号  
(社) 日本旅行業協会正会員

**山新観光 株式会社**

本社 営業部

〒990-0047 山形県山形市旅籠町2-5-12

山形メディアタワー

TEL:023-622-8321 FAX:023-624-8747

総合旅行業務取扱管理者:佐藤 真美

担当者:営業部長 佐藤 真美

## 1. 団体の名称、人員、旅行期間、旅行日程等

団体名	山形市議会 新翔会 長崎視察 様
算定人員	14名様
旅行期間	令和4年(2022年)10月12日(水)~10月14日(金)
旅行日程	別紙 「ご旅程表」をご参照ください
方面	長崎県長崎市
総費用	山形空港発着
	利用ホテル : 長崎市 長崎パスターミナルホテル(シングル)2泊2朝食
	お一人様 81,000円 (往復航空券 + ホテル2泊(朝食2回) + 貸切バス3日間)
	<b>旅費総額(81,000円×14名様) 総額 1,134,000円</b>
	(うち 企画料金 15,000円×14名)

## 2. 旅行代金に含まれるもの

- (1) 交通費:(旅程表記載の国内移動費・国内航空運賃・現地専用車等運送機関の料金)
- (2) 宿泊費:(旅程表記載の宿泊料金及び諸税、サービス料)
- (3) 食事代:(旅程表記載の弁当・食事代 朝食2回 昼食0回 夕食0回)
- (4) 訪問・見学・入場料:(旅程表記載の入場料)は含まれません。
- (5) 当旅行計画作成・日程作成にかかる企画料金
- (6) 当旅行計画実施にかかる手配料金
- (7) 上記費用にかかわる消費税・諸税相当額を含みます。
- (8) 添乗員同行なし

## 3. 旅行代金に含まれないもの

第2項に記載がないものは旅行代金に含まれません。

- (1) すべてのお食事時のお飲み物代。
- (2) 現地視察手配料(現地への手配アポイント料・視察先への謝礼)(すべて御社お手配)
- (3) 旅程表以外に行動される場合の個人的費用。
- (4) 個人的性格の諸費用(食事時や移動中の飲み物代、宴会費用、電話代、クリーニング代、追加飲食費等)
- (5) 超過手荷物料金(発生した場合は各自で直接お支払いとなります)
- (6) 空港施設使用料(含みます)
- (7) 任意の保険(航空機欠航保険 別途ご加入を推奨いたします)
- (8) その他に手配が発生した場合の手配料金。

《長崎ご視察行程表》

日	月日	行程	宿泊
1	令和4年 10/12 (水)	ご集合/お手続き時間 9:00 山形空港⇒⇒JAL2234⇒⇒伊丹空港⇒⇒JAL2375⇒⇒長崎空港 9:50 11:10/13:40 14:55 中型貸切バス ＝大村市視察・道の駅『長崎街道鈴田峠』＝ホテル着 18:00 16:00～17:00	長崎県長崎市 長崎バスターミナル 14名様 シングルルーム 14室
2	10/13 (木)	朝食：ホテルにて 中型貸切りバス ホテル=====全国都市問題会議 出島メッセ会場===== 08:30 9:30～17:00 ＝ホテル着 17:30	2連泊
3	10/14 (金)	朝食：ホテルにて 中型貸切りバス ホテル=====大村市 視察『ミライ ON 図書館』＝昼食===== 9:00 10:30～12:00 12:30～ (昼食後大村市内車窓視察) =====長崎空港⇒⇒JAL612⇒⇒羽田空港⇒⇒JAL179⇒⇒山形空港 14:00着 /15:15 16:55/17:40 18:40	

◎ご宿泊ホテル【長崎バスターミナルホテル 2連泊】シングルルーム

◇所在地 〒850-0842 長崎県長崎市新地町 1-14

TEL095-821-4111 FAX095-821-5010

◎お手配航空券のご案内

10名様以上で同一便にご利用いただく場合に割引が適用される団体航空券にてお手配しております。

- ① ご予約の変更はできません。(お取り消し後に新規予約となり航空券にお取り消し料が発生いたします)
- ② 全員同一便のご利用となります。
- ③ 代表者の方が空港カウンターにて搭乗者名簿をご提出の上、全員様の搭乗券をお受け取り下さい。
- ④ ご人数が減少致しますと、お一人様の料金が変わりますのでご了承ください。

◎バス会社 ヒューマンバス 0956-38-1727

ドライバー:伊藤 [REDACTED] が 伴: [REDACTED]

車番:佐世保 200 カ 262

◎お取り消し料金のご案内

お取り消しの場合は、お取り消し料金が発生いたしますので、ご了承ください。

■お手配担当 山新観光(株) 営業部 TEL023-641-8080 FAX023-641-1663 担当 [REDACTED]

緊急連絡先 090-6627-9353 (山新観光携帯)



領収書貼付用紙

No. 2850  
2022年10月 8日

領 収 証

新翔会 様

金 12,546円 但し御品代として

上記正に領収いたしました

乃し梅本舗 佐藤屋 本店

(税抜金額 ¥11,537)  
(消費税等 ¥1,009)

山形市十日町3丁目10-36  
電話：622-3108 FAX:642-4804

ご記入例 (数字の書き方)

856 0832

0957523828

長崎県  
大村市久島1-25

大村市議会事務局 様

990 8540

023 (642) 8404

山形県 山形市  
坂巻町2-3-25

山形市議会 新翔会 様

お荷物お問い合わせ番号 3983-7082-2511

お届出希望日 10月11日 時間帯

品名・Contents	数量	単価	金額
乃し梅 20入	1		2,400

取扱店(お問い合わせ先)  
山形市十日町3-10-36  
乃し梅本舗 佐藤屋  
023-622-3108  
(売場) 1/担当

お届け先住所 014 162

お客様コード 0236223108-000 (002)

お届出日 2022年10月9日

お届出希望日時

指定無し  
午前中  
14時  
15時  
16時  
18時  
20時  
19時  
21時

お届出希望日 10月 8日

追伸  
〒980-0000  
0570-200-000  
〒980-0000  
0120-01-9625  
〒980-0000  
050-3786-3333  
ヤマト運輸株式会社

クローネコメンバースに登録すると、受け取る・送るが便利になります 送料一万円未満

a 3 9 8 3 7 0 8 2 2 5 1 1 a

※ 重ならないように貼付してください。

※ できるだけ枠の中に貼付し、裏には貼らないでください。

領収書貼付用紙

ご記入例 (数字の欄を方)

3983-7082-2290

856 0842

0957536699

長崎県  
大村市中里町452-22

道の駅長崎街道鈴田峠様

990 8540

023 642 8404

山形県山形市  
旅籠町2-3-25

山形市議会新翔会様

品名 Contents 数量 単価 金額

ズル梅 20入 1

小計 消費税 送料 合計

014 162

0236223108-000 (002)

4年10月9日

クロネコメンバーズに登録すると、受け取る・送るが便利になります

398370822290

ご記入例 (数字の欄を方)

3983-7082-2474

856 0831

0957487700

長崎県  
大村市東本町481

ライオン図書館様

990 8540

023 642 8404

山形県山形市  
旅籠町2-3-25

山形市議会新翔会様

品名 Contents 数量 単価 金額

ズル梅 20入 1 2,400

小計 消費税 送料 合計

014 162

0236223108-000 (002)

4年10月9日

クロネコメンバーズに登録すると、受け取る・送るが便利になります

398370822474

※ 重ならないように貼付してください。

※ できるだけ枠の中に貼付し、裏には貼らないでください。

研究研修・報告会・広聴会・要請陳情活動報告書

令和 4 年 10 月 15 日

山形市議会議長 様

議員名 井上 和行

下記のとおり、参加・実施・活動したので報告します。

行事・事業・目的	① 道の駅「長崎街道鈴田峠」について ② 第84回全国都市問題会議 ③ミライオン図書館について
日 時	① 令和4年10月12日(水) 16時00分～17時00分 ② 令和4年10月13日(木) 9時30分～17時00分 ③ 令和4年10月14日(金) 10時30分～12時00分
場 所・会 場	① 道の駅「長崎街道鈴田峠」(大村市) ② 出島メッセ長崎(長崎市) ③ ミライオン図書館(大村市)
参 加 者 数	14名
同 行 者	中野信吾会長、伊藤香織幹事長、仁藤俊総務会長、鈴木進政調会長、井上和行議員、佐藤清徳議員、浅野弥史議員、田中英子議員、菊地健太郎議員、丸子善弘議員、長谷川幸司議員、齋藤武弘議員、鈴木善太郎議長、須貝太郎副議長
①道の駅「長崎街道鈴田峠」について	
内容 (概要・目的) と 結果(所見)	<p>【内容(概要・目的)】</p> <p>大村市は道の駅認定要件を満足するために次の3つの機能について地域の課題に対応した取り組みを行った。</p> <p>「地域の連携機能」地産品を活用したスイーツの提供、「朝マルシェ」等の交流イベントの開催、地元高校との連携による協働事業の実施</p> <p>「情報発信機能」大村市の観光案内、イベント、開花情報、地元特産品等に関する情報提供。</p> <p>JNTO認定の外国人観光客向け案内所の設置。</p> <p>「道路休憩施設」駐車場を整備し、道路休憩機能を拡充。低酸素社会の実現に向け、EVスタンドを設置、ユニバーサルデザインに配慮したトイレ整備。</p>

【結果（所見）】

大村市の道の駅については、当時既に民間の農園が営業されていた隣への併設という条件での建設は、山形市の道の駅蔵王と共通するところがありました。既存施設との共存共栄について視察。

しかしながら山形市と大村市の規模感が違うため、「休憩機能」「情報発信機能」「地域交流施設」を大村市が「単独型」で整備したところは、地域事情に沿った道の駅の整備だと言えます。また大村市の道の駅条例を本会議で議決するにあたり、3点の付帯決議が行われた背景があった事は注視すべきである。付帯決議にあたって一番の懸案事項は、当初から安全対策の不備が指摘され施設の入り口から交通量の多い大村方面へ国道を右折する際の危険性への対応が求められた事への対策が一定期間では解決できない状況の中、道の駅整備事業を進めるにあたっての議会としてしっかりした審査がなされた結果と議会の審議経過を評価したい。

②第84回全国都市問題会議 基調講演 民間主導の地域創生の重要性

(株)ジャパネットホールディングス代表取締役社長 兼 CEO 高田 旭人

【内容（概要・目的）】

ジャパネットと地域創生。何故、ジャパネットが地域創生をという問いは長崎のプロサッカークラブ「V・ファーレン長崎」の運営を始めたことをきっかけに、地域を盛り上げていきたいという思いから、地域の魅力的な資源を見つけ、それを徹底的に磨き上げ、全国各地の方へ伝えていく事で、長崎の活性化に貢献できるという考えから発生しております。

長崎をはじめ転出超過が続く地域が全国には数多くあります。しかしながら、ジャパネットは長崎に暮らす方に長崎の可能性をもっと信じて欲しいと考え、目の前に素晴らしいものが眠っている事に気づいてもらい「長崎は楽しそう！」「長崎に行ってみよう！」と思ってもらえるよう、長崎スタジアムシティプロジェクトを行う理由という事です。最終的に長崎県内の人口が増加し、出生率も上がり、地域経済も良い方向へ動き、地域への誇りや自分自身の幸福度も上昇する姿を目指すものです。更に民間ならではの発想でプロジェクトを実行するアイデアを5年前から毎週細かい打ち合わせを重ねてきた事は本気度の表れであり、観光客に向けてのみつくるのではなく、地元の方にも愛される事はもちろんであるが、民間企業としてリスクをとり、本気で進める事で地方でも「できる」という実績をつくり、他の地域に波及していく世界を築いていきたいという考えの元、スタジアムの建設が既に始まっている事は大きな挑戦であり、今後の経緯を注視したい。

内容

(概要・目的)

と

結果（所見）

【結果（所見）】

行政と民間の役割について行政の役割は公平性が求められます。民間企業の役割は幸福の最大化として公平性に左右されない、行政にできない思い切った取組ができる事が民間主導の地域創生として大変重要な事と分かりました。

山形県内においても今後モンテディオ山形のスタジアム建設等今後を注視していく必要があります。既にジャパネットの地域創生として、長崎スタジアムシティプロジェクトを推進するにあたり、行政だからできる事、民間だからできる事、官民合わせてそこに住む地域住民の方々と連携しまちづくりがスタートしております。長崎をはじめ、地域全体の幸福の総量を増やしたていく、まちづくりにおけるジャパネットの地域創生は2024年の開業を目指すまで今後も注目の民間主導の地域創生になります。

②一般報告 ビジョンを活かしたまちづくり～「選ばれる山形市」を目指して～  
山形市長 佐藤孝弘

【内容（概要・目的）】

魅力的な地域資源を有する山形市。県都として、多種多様な都市機能を担う宿命を負っている中でどうすれば山形市が「選ばれるまち」となるのか。市として明確な将来ビジョンを定め、さまざまな政策を結びつけて展開する事が重要と説明。その中でも「健康医療先進都市」「文化創造都市」を2大ビジョンとして積極的な施策展開を行っている事例を紹介しました。一例として、「歩くこと」ベースにした健康で暮らしやすいまちづくりとしてSUKSK（スクスク）生活」を推進している事や「公共交通の充実」による徒歩の補完として電動アシストタイプのシェアサイクルの導入やサイクリングロードのさらなる整備の紹介など。また、文化創造都市の拠点として「やまがたクリエイティブセンターQ1」がオープンし、文化創造都市の拠点施設として再活用する事を紹介。ビジョンを活かしたまちづくりとして山形の好事例を全国に発信する機会となっております。

【結果（所見）】

山形市長として全国から参加の各首長、市議会議員等が2000名を超える中、トップセールスとして山形市を売り込んだ事は大変名誉なことであり、山形の魅力を全国に発信した事は山形のブランド力を大いに引き上げました。恐らく、今後全国の議会より視察の申し出があることが予想されると思われます。また、山形市では「健康医療先進都市」「文化創造都市」を2大ビジョンとして積極的な施策展開を行っている事例を紹介し、将来ビジョンと結びつけた各種政策を展開した結果、まちが向かうべき方向性がはっきりし、市民や企業が連動して同時多発的にさまざまな取組が進む現象が起きている事を紹介。その結果として「選ばれる町」になってきていると改めて感じた講演となっております。引き続き佐藤市長と共に山形市のまちづくりを推進していく必要性を認識しました。

内容  
(概要・目的)  
と  
結果 (所見)

③ミライオン行政視察

内容  
(概要・目的)  
と  
結果(所見)

【内容(概要・目的)】

新図書館建設までの経緯としては県立図書館として収蔵能力を超える蔵書、大村市立図書館、老朽化等、双方の問題を抱えていた事が解消される事前提で、次の3つの理由から大村市へ新図書館建設が決定された。

第一に長崎県のほぼ中央に位置し、市町立図書館の支援など、県立図書館の機能を最大限、効率的発揮する事が出来る。

第二に空港、新幹線、構想道路ICが存在し、交通アクセスが便利である。第三に一体的な整備により建設コスト(用地は市所有、県は無償で使用)縮減。共同運営により運営コストの縮減などが上げられる。

図書館の運営方式は直営方式を採用。指定管理や包括的外部委託などは採用せず、施設・設備の運転や維持管理は地方自治法に定められた「事務委託」を採用。県から市へ委託され、市が一括管理。

共同整備・共同運営のメリットとして蔵書冊数の大幅な増加。対比としてH30約20万冊からR3約131万冊。蔵書収容能力が約202万冊、九州最大規模。多様な新聞、雑誌類の提供。新聞7種類から62種類へ。雑誌は72種類から536種類へ。

【結果(所見)】

大村市の歳入に大きな影響をもたらす「ポートルースおおむら」からの繰入がV字回復した事をきっかけに、図書館建設を再検討し、県と市のトップの政治力もあり、長崎市ではなく大村市に建設された事は地元には大きな利をもたらしました。一見ハード面では大きなメリットが多い今回の図書館建設ではありますが、ソフト面の運営面では県、市において図書館サービスは直営方式を採用という事で、開館時に準備不足があったという事。また、県、市職員の組織、職員配置など苦勞する部分が多いのが現実。開設前に費用負担についてしっかり協議すべきだった事はいなめない現実を聞くと、県と市の組織が違う方々の共同運営には大きな風土の違いからくる運営面からの苦勞が有る事が、建設後に露呈された事は運営面で今後の課題である。

しかしながら、大村市民にとってはこれだけの図書館が開設された事はメリットが多い。また、遠隔地返却サービスは先進的な取組であるし、来年3月からデジタルサービス開始予定と聞くとやはり県と市の一体的な図書館というスケールメリットは大きと感じました。

新 翔 会 行 政 視 察 日 程 第 84 回 全 国 都 市 問 題 会 議 出 席 ほ か

◎視察者 議員 14名 中野信吾会長、伊藤香織幹事長、仁藤俊経総務会長、鈴木進政調会長、井上和行議員、佐藤清徳議員、浅野弥史議員、田中英子議員、菊地健太郎議員、丸子善弘議員、長谷川幸司議員、斎藤武弘議員

※同行者 鈴木善太郎議長、須貝太郎副議長

◎日 程 令和4年10月12日(水)～14日(金)

バス会社：ヒューマンバス

0956-38-1727

◎視察地・視察項目 1 長崎県大村市 道の駅「長崎街道鈴田峠」について

2 〃 ミライオン図書館に着いて

月 日	行 程		宿 泊・食 事
10/12 (水)	JAL234 山形空港 徒歩 9:50 徒歩 伊丹空港 徒歩 11:10 徒歩 夕食 徒歩 18:30 宿泊施設	JAL2375 長崎空港 徒歩 14:55 大村市 視察 16:00～17:00 宿泊施設 18:00 貸切バス	【昼食】伊丹空港内(各自) 【夕食】中華料理 会楽園 095-822-4261 【ホテル(連泊)】 長崎バスターミナルホテル 095-821-4111
10/13 (木)	宿泊施設 8:30 徒歩 全国都市問題会議出席 9:30～17:00 徒歩 宿泊施設 17:30 徒歩 夕食 18:00～ 宿泊施設	道の駅「長崎街道鈴田峠」(大村市中里町452-22) 担当：大村市議会事務局 ノリムラ様 (大村市政島1-25) Tel 0957-52-3828	【朝食】ホテルにて 【夕食】バラモン食堂 095-895-8218
10/14 (金)	宿泊施設 9:00 山形空港 18:40 JAL179 徒歩 大村市 視察 10:30～12:00 徒歩 長崎空港 15:15 羽田空港 16:55 17:40	現地視察：ミライオン図書館 (大村市東本町481) 担当：大村市議会事務局 ノリムラ様 (大村市政島1-25) Tel 0957-52-3828	【朝食】ホテルにて 【昼食】 元祖大村角ずし やまと 0957-52-3546

## 道の駅「長崎街道鈴田峠」事業経過

### ○整備方針

- ・道の駅には、3つの機能『休憩機能』、『情報発信機能』、『地域の連携機能』が求められる。
- ・道の駅認定要件を満足するための『休憩機能』、『情報発信機能』、『地域交流施設』を大村市が「単独型」で整備する。

### ○整備経過

#### 平成18年度～平成20年度

- ・地域の活性化を促進するために、大村市の南の玄関口である鈴田峠に「一体型」の道の駅設置について、国交省と協議を行う。

#### 平成21年度～平成22年度

- ・国交省と協議を行った結果、駐車場やトイレなどの休憩施設、情報発信施設を市で整備し、地域連携施設については、民間施設を活用する計画を整備方針とし、「単独型」の道の駅として、補助事業を要望。

#### 平成23年度

- ・新規事業として着手。
- ・事業費：150百万円
- ・事業期間：H23～H26
- ・H26内容：測量・概略設計

#### 平成24年度

- ・詳細設計を実施し、国交省など関係機関と協議

#### 平成25年度

- ・国交省との協議により、国道右折帯設置が大村市で実施することとなり、事業費の見直しを行う。(交付金事業費：150百万⇒169百万円)

#### 平成26年度

- ・民間施設区域を除外し、整備区域内に地域連携施設を整備する事業計画の見直しを行う。(事業期間：H23～H26⇒H23～H27)

#### 平成27年度

- ・7月の検討幹事会を受け、8月に登録申請書を提出。
- ・11月5日に登録認定。
- ・大村市の12月議会において付帯決議3項目が添えられ、道の駅設置条例は可決。  
市議会からの付帯決議
  - 1) 本施設への出入り安全対策には抜本的な対策が必要なことから、市町が先頭に立ち、関係機関に積極的な働きかけを行い、早期の解決を図ること
  - 2) 本道の駅の対策については、市長公室、商工振興、都市整備など関係機関が丸となって進めること
  - 3) 本道の駅について、議会及び委員会に対して経過等を含め報告・情報提供を密に行うこと
- ・平成28年3月26日供用

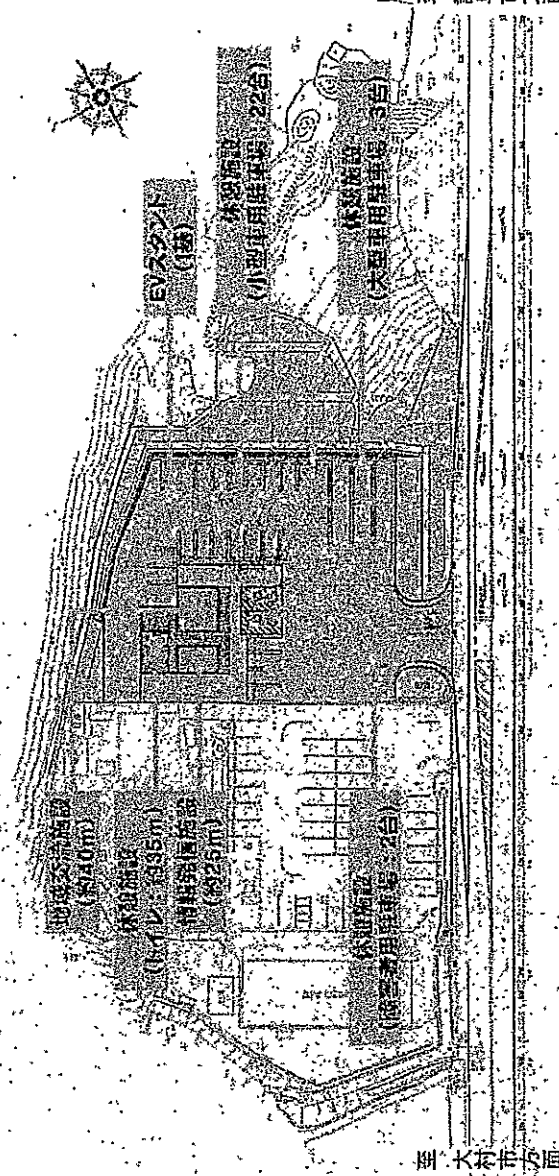


# 道の駅「長崎街道鈴田峠」(長崎県大村市)

地域経済 観光 福祉 文化

○シユガ一ロードとも呼ばれた長崎街道を活動軸とし、地元農産物をスイーツとして提供することを通じて農業者、消費者、地元高校などの地域資源を結び、経済活性化に繋げる産業振興の拠点  
 ○大村市の観光総合窓口として、国内にとどまらず外国人観光案内所としても英語・中国語・韓国語に対応

- 設置者：大村市
- 路線名：国道34号(長崎河川国道事務所)
- 整備手法：単独型
- 登録年月：平成27年11月5日
- 全体面積：約2,160㎡
- 開設日：平成28年3月26日



## 《地域の課題に対応した取組》

- ◆住民協働・交流拠点の創出
  - ◆地域の交流拠点(カフェ機能の設置)
    - ◆散発的に展開されているスイーツ関連施策を、効果的に活用・発信できる拠点として整備
    - ◆交流機会の創出拠点(朝マシルシエの開催)
      - ◆地元特産品にふれあう機会を創出する場として整備
      - ◆協働事業の活動拠点(高校生との協働事業)
        - ◆特色ある教育や活発な地域活動を行っている高校の優れた人材や活動が、効果的に活用できる拠点として整備

## ◆情報発信機能の強化

- ◆観光情報の発信
  - ◆増加する観光客に対応した、効果的かつ効果的に情報発信できる拠点の整備
  - ◆JNTO認定外国人対応窓口の設置
    - ◆増加する外国人観光客に対応した外国人受け入れ体制の構築

## ◆道路休憩機能の拡充

- ◆駐車場の整備(トイレ)の設置
  - ◆長崎県内の道路休憩機能を拡充による、道の駅負担延長の緩和、道の駅空白地帯の解消
  - ◆駐車可能台数: 27台、EVスポット: 1基
  - ◆トイレ設置基数: 男: 4器、女: 2器、女: 4器、障害者: 1器

## 《具体的な整備メニュー・取組み》(案)

### 【地域振興施設】

- ◆地産品を活用したスイーツの提供
- ◆「朝マシルシエ」等の交流イベントの開催
- ◆地元高校との連携による協働事業の実施

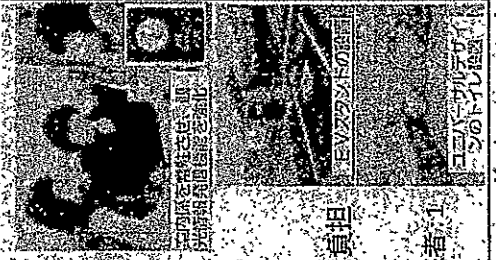
### 【情報発信施設】

- ◆大村市の観光案内イベント、開花情報、地元特産品等に関する情報提供
- ◆JNTO認定の外国人観光客向け案内所の設置

### 【道路休憩施設】

- ◆駐車場の整備し、道路休憩機能を拡充
- ◆低酸素社会の実現に向け、EVスポットを設置
- ◆ユニバーサルデザインに配慮したトイレ整備

「道の駅」長崎街道鈴田峠の完成イメージ



カフェ機能の創出により、地元特産品を効果的に活用・発信できる交流拠点を創出

道の駅 長崎街道鈴田峠

# 第84回 全国都市問題会議 会議案内

期 日：令和4年10月13日(木)・14日(金)

会 場：出島メッセ長崎

(主催)

全 国 市 長 会

公益財団法人 後藤・安田記念東京都市研究所

公益財団法人 日本都市センター

長 崎 市

(協賛)

公益財団法人 全国市長会館

# 1. 会議日程

第1日 10月13日 (木)	
9:30	<p>開会式</p> <p>開会挨拶 全国市長会会長 福島県相馬市長 立谷秀清            開催市市長挨拶 長崎県長崎市長 田上富久            来賓祝辞 長崎県知事 大石賢吾</p>
9:50	<p>基調講演</p> <p>民間主導の地域創生の重要性            株式会社ジャパネットホールディングス代表取締役社長兼CEO 高田旭人</p>
11:00	<p>主報告</p> <p>長崎市の魅力あるまちづくり            長崎県長崎市長 田上富久</p>
12:10	<p>昼食</p>
13:30	<p>一般報告</p> <p>地域との新しい関わり方・関係人口            鳥根県立大学地域政策学部准教授 田中輝美</p>
14:30	<p>休憩</p>
14:50	<p>一般報告</p> <p>ビジョンを活かしたまちづくり            ～「選ばれる山形市」を目指して～            山形県山形市長 佐藤孝弘</p>
15:50	<p>一般報告</p> <p>「交流の産業化」を支える景観まちづくり            ～長崎市景観専門監の取り組み～            一般社団法人地域力創造デザインセンター代表理事 高尾忠志</p>
17:00	<p>終了</p>

令和4年度

## ミライオン行政視察

団体名 山形市議会 新翔会

日時 令和4年10月14日(金) 10時30分

場所 ミライオン図書館 2階 研修室

### 次第

- 1 開会 大村市議会事務局
- 2 挨拶 大村市議会議長 様  
山形市議会 新翔会代表 様
- 3 自己紹介 図書館長、図書館副館長、歴史資料館長
- 4 説明 「ミライオン図書館について」
  - (1) 新図書館建設までの経緯
  - (2) 施設の概要
  - (3) 建設費(財源)、運営管理費及び費用負担割合
  - (4) 共同運営(県・市の役割)
  - (5) 質疑応答
- 5 視察
- 6 散会

ミライオン図書館について

令和4年（2022年）10月14日



ミライオン  
OMURA-NAGASAKI LIBRARY & MUSEUM

新図書館建設までの経緯

## 政務活動費支出報告書

支出番号NO.

研究研修費	<input type="checkbox"/>	支出年月日	令和4年 10月 11日 支出						
調査旅費	<input type="checkbox"/>								
広報広聴費	<input checked="" type="checkbox"/>	支出額	¥	1	6	7	8	2	0
要請・陳情活動費	<input type="checkbox"/>								
資料作成費	<input type="checkbox"/>	支出先	日本郵便株式会社						
資料購入費	<input type="checkbox"/>		東京都千代田区大手町2-3-1						
人件費	<input type="checkbox"/>		山形中央郵便局 2件						
事務所費	<input type="checkbox"/>		山形南郵便局 1件						
通信・交通費	<input type="checkbox"/>								
<p>支出内容</p> <p>市政報告書郵送代 いのうえ和行通信 vol.5他 2,306通</p> <p>1. 区内特別特(定)BC 1,015通 @70 71,050円 山形中央郵便局</p> <p>2. 区内特別特(定)BC 651通 @70 45,570円 山形南郵便局</p> <p>3. 区内特別特(定)BC 640通 @80 51,200円 山形中央郵便局</p> <p>(3.の640通には市政報告会の案内も同封)</p>									
<p>【領収書貼付】 ○重ならないよう貼付してください。</p> <p>○表面のみに貼付し、不足のときは様式2を使用してください。</p>									

領収書貼付用紙

領収書

井上和行 様

[別納引受]  
区内特別特(定)BC  
@70 1,015通 ¥71,050

---

小計 ¥71,050

---

郵便物引受合計通数 1,015通  
課税計(10%) ¥71,050  
(内消費税等 ¥6,459)  
非課税計 ¥0

合計 ¥71,050  
お預り金額 ¥80,000  
おつり ¥8,950

印紙税申告納  
付につき麴町  
税務署承認済



〒100-8792 日本郵便株式会社  
東京都千代田区大手町2-3-1  
取扱日時：2022年10月11日 9:33  
発行No. 221011A1865 端N12箱03  
連絡先：山形中央郵便局  
TEL:0570-943-561

領収書

井上和行 様

[別納引受]  
区内特別特(定)BC 20.5g  
@70 651通 ¥45,570

---

小計 ¥45,570

---

郵便物引受合計通数 651通  
課税計(10%) ¥45,570  
(内消費税等 ¥4,142)  
非課税計 ¥0

合計 ¥45,570  
お預り金額 ¥45,600  
おつり ¥30



〒100-8792 日本郵便株式会社  
東京都千代田区大手町2-3-1  
取扱日時：2022年10月11日 16:33  
発行No. 221011A6411 端N59箱02  
連絡先：山形南郵便局  
TEL:0570-075-497

領収書

井上和行 様

[別納引受]  
区内特別特(定)BC  
@80 640通 ¥51,200

---

小計 ¥51,200

---

郵便物引受合計通数 640通  
課税計(10%) ¥51,200  
(内消費税等 ¥4,654)  
非課税計 ¥0

合計 ¥51,200  
お預り金額 ¥51,200



〒100-8792 日本郵便株式会社  
東京都千代田区大手町2-3-1  
取扱日時：2022年10月11日 9:35  
発行No. 221011A1866 端N12箱03  
連絡先：山形中央郵便局  
TEL:0570-943-561

済

※ 重ならないように貼付してください。

※ できるだけ枠の中に貼付し、裏には貼らないでください。

# いのうえかずゆき 和行



市政報告書 【発行日】R4.9月 【発行責任者】井上和行

事務所 〒990-0863 山形市江南2-2-20  
TEL.023-666-3063 FAX.023-666-3064  
Email:info@inoue-kazuyuki.com



井上和行で検索



◆議会関係◆

総務委員会副委員長／議会図書室運営委員会副委員長

## 要望活動実現

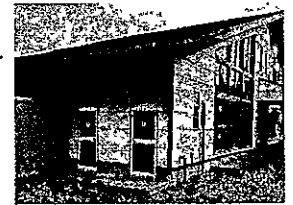
### 西田中央公園に多目的トイレの新設が決定

令和元年度6月議会の一般質問で「トイレ改修の件」を取り上げてから毎年、継続要望してきた結果、令和4年度内に西田中央公園へのトイレ新設が決定しました。

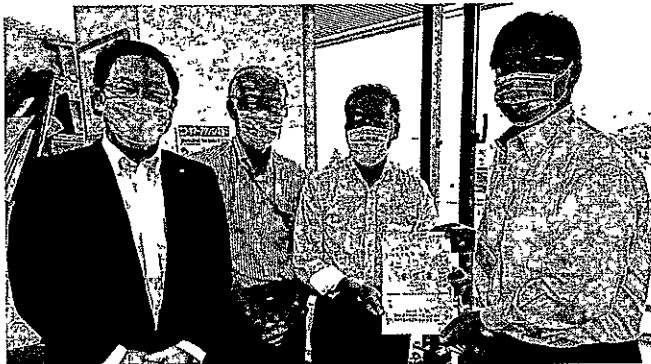
新しいトイレは男性用(大小各1)、女性用(1)のほか、多目的トイレを備え、利用者に優しいバリアフリー構造となります。尚、供用開始は令和5年3月を予定しています。



令和4年度 建設予定地の現場立合い



現状のトイレ外観



令和2年度 要望

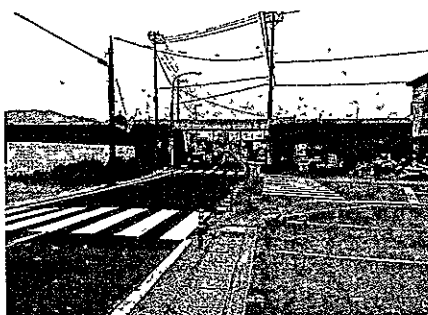


令和3年度 要望

### 江南公民館東丁字路信号機の設置が決定

#### R112 下条 信号新設予定

該当丁字路への信号機設置は、長年地域住民から多くの要望をいただいております。令和2年度、3年度の要望活動の成果もあり、信号機の設置が決定しました。詳細は改めてご報告致します。



令和2年度要望



令和3年度要望



# 6月定例会一般質問について



## ① 除排雪について

市民からの除雪作業に関する電話問い合わせの対応について

**Q** 昨年6月の一般質問で、除排雪に関する苦情等の電話受付方法を見直し、通話前の録音や、コールセンターの開設など、改善を図るよう質問したが、今年度の検討状況はどうか。

**A** 令和4年度は、市民からの電話問い合わせや意見を全て録音し、聞き漏れやトラブル抑制を図っていく。また、コールセンター等については、電話録音受付の状況を確認し、市民との直接対話を基本に、引き続き対応向上に取り組んでいく。

常設排雪場所の開設について

**Q** 現在、常設の排雪場は西部の須川沿い2か所のみである。排雪時の時間的、費用的ロスをなくすため、北東部にも冬季間当初から排雪場を開設し、地域間の排雪の不均衡を是正すべきと考えるがどうか。

**A** 北東部にも常設排雪場があることで排雪作業の効率化による費用負担等の軽減や、不均衡の是正につながるため、馬見ヶ崎川市球技場前左岸排雪場の常設に向け、河川管理者と協議し検討していく。

町内会等への除排雪等作業報奨金の見直しについて

**Q** 町内会・自治会での一斉除排雪作業への報奨金について、現行の1回あたり上限10万円ルールを見直し、1回あたりの除排雪内容を充実させ、町内会の実情に合わせ、柔軟で利用しやすい制度に見直しはどうか。

**A** 昨年度の大雪により、現在の一斉除排雪作業報償制度の様々な課題が明らかになった。課題を整理し、改善に向け、報償金の増額、支払い方法、報告書の添付書類の簡素化など検討していく。

## ② スノースポーツ振興について

市民スキーDAYの制定及びスノーフェスタの開催について

**Q** 蔵王温泉スキー場及び蔵王温泉の発展を目的に、市民スキーDAYの制定や、スノースポーツ振興のイベント、スノーフェスタを開催し、将来的には様々なスノースポーツを集結したスノースポーツフェスタに発展させていくことも可能と考えるがどうか。

**A** スノースポーツの振興は、蔵王温泉スキー場での女子スキージャンプワールドカップや樹氷まつりなど定期的なイベントの開催、スノースポーツ人口を増やす取組を毎年実施している。今後は、蔵王温泉地区や競技団体の意見も聞きながら、今年度策定予定の新たなスポーツ推進計画の中で検討していく。

小学校のスキー教室に係る補助拡大について

**Q** 小学校スキー教室の保護者負担軽減のため、助成の増額を図ってはどうか。財源確保には、ふるさと納税を活用すれば、多額の寄附金が集まると考えられ、この取組がほかの雪国の市町村にも波及し、スノースポーツ振興に影響を与えると考えるがどうか。

**A** 本市では、小学校スキー教室の実施を支援するため、補助を行っている。また、経済的支援の必要な家庭への用具代の補助も行っており、今後もスキー教室の実施を継続的に支援していく。助成の増額については、ふるさと納税などの活用を含め研究していく。



竜山グレンデでスノーフェスタの開催!

スケート振興と市総合スポーツセンタースケート場について

**Q** 新たな屋内スケート場の建設に向けて、令和4年2月県議会で、知事は競技関係者の要望や有識者の助言も聞き検討していくと答弁している。この答弁を踏まえ、今年度に県から打診は受けたのか、また今後の協議に本市は参加できるのか。

**A** 県は本県における屋内スケート施設のあり方の検討を行うため、まちづくりやスポーツ団体関係など有識者を構成員としての協議を想定しているとのことである。本市としては、今後も引き続き情報収集に努め、県と協議していく。

**Q** 市総合スポーツセンタースケート場の冷媒はフロン11だが、オゾン層破壊への影響が極めて高いとされ、モントリオール議定書に基づき、現在全廃となっている。本市においても、整備の方向性の検討を急ぐ必要があると考えるがどうか。

**A** 冷媒は最近、2年前に補充している。メーカーによれば、フロン11は既に生産を終了しているが、当分の間は対応可能と聞いている。今後のスケート場の在り方については、関係者等の意見を聞きながら、県とも話し検討を進めていく。

## ③ 蔵王温泉スキー場の観光振興について

市民向けの観光振興と経済活性化に向けた取組について

**Q** 電子商品券ベニpayなどの地域振興クーポン券を蔵王スキー場のリフト代、スキースクール代などにも利用できるようにしてはどうか。

**A** 蔵王の経済回復を図るうえで有効な手段と認識しているため、「ベニpay」第2弾においても、観光サービス業や娯楽業を引き続き、対象とする予定である。

## オールシーズン利活用できる蔵王の観光振興について

- Q** 地元利用者を増やすため、実証事業を行うなど、多くの市民が蔵王温泉やスキー場を利用したくなる仕組みの構築に支援し振興を図ってはどうか。
- A** 地元利用者の増加は、誘客にとって重要な要素であるため、山形市民限定の実証事業を始め、これまで実施していない新たな取組も含め検討していく。
- Q** 蔵王温泉の宿泊客と、中心街に宿泊したビジネス層や観光客が気軽に蔵王温泉へ行き来できる無料バスの運行実証事業を行うなど、産学官金の連携を前提に様々な仕掛けを行い、オールシーズン蔵王の観光振興を図るべきではないか。
- A** 四季を通じ楽しむことができる世界に誇るスノーリゾートとなるよう、今年中に設立予定のDMCを中心に、

蔵王温泉や交通事業者とも協議・連携して観光振興に取り組んでいく。

## 蔵王温泉スキー場のトイレについて

- Q** 竜山ゲレンデの近隣にトイレ設置を望む声があるが、地元の意見も取り入れながら複合化した施設整備を進め、トイレの公的使用もできる運営等を幅広く検討してはどうか。また、国の支援制度を活用し、官民一体となった蔵王温泉スキー場再生の取組をさらに強化すべきと考えるがどうか。
- A** 竜山ゲレンデ付近のトイレで不便が生じていることは認識している。トイレだけでなくスキー場運営に必要な機能も備えた複合的な施設を整備することは、蔵王温泉スキー場の再生にも繋がるため、地元関係者と協議し官民一体となって取組を進めていく。

## 4 霞城公園について

### 霞城公園整備の進捗について

- Q** 霞城公園の整備は、当初の計画通り現在も進行中という認識で良いか。
- A** 整備は、基本となる昭和59年に策定した「霞城公園整備計画」を基本とし、社会情勢の変化に合わせ実現性のある計画への見直しをこれまで2度行っているが、令和15年度の完了を最終目標に進めている。

### 県体育館と武道館について

- Q** 県体育館及び武道館は、利用者が両施設を使用できない事態を避けるため、新施設の供用開始後に

旧施設撤去となるのが市民にとって最善と考えるが、県との協議はどうか。また、市内のどのエリアへの建設を要望しているのか。

- A** 県からは、施設利用者への配慮が必要であり、撤去は令和12年度を目途とする旨、回答を受けている。市としても、利用できない期間が生じないように、今後も県と調整を続けていく。また、場所については、県全体のスポーツ振興と中心市街地活性化を図るため、交通アクセスの利便性が高い本市中心市街地への整備を県へ要望している。

## 5 公民館のコミュニティセンターへ

### 市街地公民館のコミュニティセンター化について

- Q** 公民館とコミュニティセンターは、利用者からするとほぼ同様の施設といえるが、市民ニーズにあった使用ができるよう市街地公民館のコミュニティセンター化について、現在の検討状況はどうか。
- A** 市街地公民館は、社会教育の拠点施設であるとともに、地域づくりの拠点施設として、コミュニティセンターが持つ役割も担っている。貸館についても、市民ニーズに合った使用ができる施設づくりに取り組んでいる。社会教育については、基本的な考え方や拠点のあり方など、引き続き検討を進めていく。

### 公民館をはじめとする市公共施設のDXの推進について

- Q** 公民館等の施設予約は、運用上の問題でオンライン予約を受け付けていないが、今後の市の公共施設のオンライン予約の考えはどうか。
- A** 一般貸出を行っている市有施設のうち、申請内容の確認が不要な施設はオンラインでの予約受付を行っている。公民館等は、人による申請内容の確認が必要なため、空き情報のみの公開としているが、今後、様々な手続きのデジタル化に合わせ、オンライン受付の可能性を検討していく。

貸館の制限	公民館	コミュニティセンター
◆ 限り 地	①社会教育法第23条(公民館の運営方針) ②山形市公民館使用許可手続要領	①山形市コミュニティセンター条例第6条(使用の不許可) ②各コミセンで定める使用要綱、広報課で作成したマニュアル
◆ 使用人数	原則として5名以上のサークルその他の団体(山形市に所在する民間会社・商店等を含む。)	各コミセンで設定(各コミセンで定める使用要綱による)→団体だけでなく個人でも利用可。ただし最低人数の制限は適用される。(5名以上:14館、3名以上:1館、2名以上:1館、制限なし:4館)
◆ 対象 者	山形市民・山形市への通勤・通学者、(小中学生のみの使用は×)	←公民館に同じ(山形市に所在する民間会社・商店等を含む。)
◆ 使用の可否	共通事項として、すべての使用者において、次に該当するものは× ①専ら営利を目的とする使用(例)物販、サービスの提供、宣伝、勧誘など ②公益を害するおそれのある使用	共通事項(×) ①←公民館に同じ ※ただし、地域づくりに繋がるものであれば例外的に認める場合がある。 例)地区文化祭での出店店舗による物販 ②←公民館に同じ
◆ 会 社	社内研修、社内会議、採用試験、会社説明会、福利厚生事業等は○	←公民館に同じ
◆ 政 治	勧誘行為、広告物(ビラ、ポスターなど)の配布や掲示は× 特定の政党、候補者に偏ることなく使用の可否を検討	←公民館に同じ
◆ 宗 教	宗教活動、忌明け葬祭での使用、勧誘行為、広告物(ビラ、ポスターなど)の配布や掲示は× 特定の宗派、教団に偏ることなく使用の可否を検討	勧誘行為、広告物(ビラ、ポスターなど)の配布や掲示は× ←公民館に同じ
◆ 優先使用	地域団体へは先取り申請の優遇措置あり	←公民館に同じ

## 6 「行かない」、「書かない」、「迷わない」市役所について

### ネット市役所について (ベニNET市役所について)

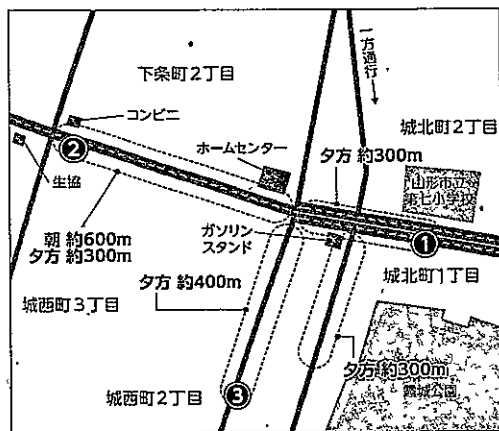
- Q** 令和6年からの新基幹システム稼働に向け、手続のオンライン化を進めるとしているが、どのような手続がオンラインで可能になるのか。

- A** 具体的には、住民票、戸籍の証明書、身分証明書などの交付請求手続きをマイナンバーカードを利用し申請できるよう検討している。また、転出届、児童手当、介護関係手続きも、マイナポータルから申請できるよう令和4年度中の利用開始に向け調整を進めている。

# 要望活動

## 国道112号 霞城改良後の渋滞の解消について

「やまがた市政の目」



国道112号霞城改良後の渋滞について、令和3年8月に要望していたことが「やまがた市政の目」で取り組みの一部が紹介されました。  
タイトル「進む道路の整備～連携と工夫で道路環境向上」2021年12月11日



七小付近



生協付近

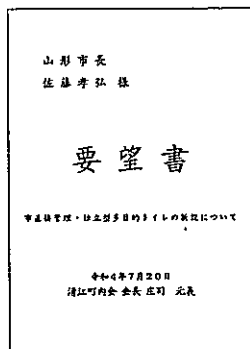


霞城公民館付近

## 南江俣公園内に市直接管理・独立型トイレの新設について



令和4年度 要望



集会所建屋に併設。便座は和式のみ。

10,000㎡を超える公園にもかかわらず、集会所の併設トイレしかないため、次の問題点が上げられる。

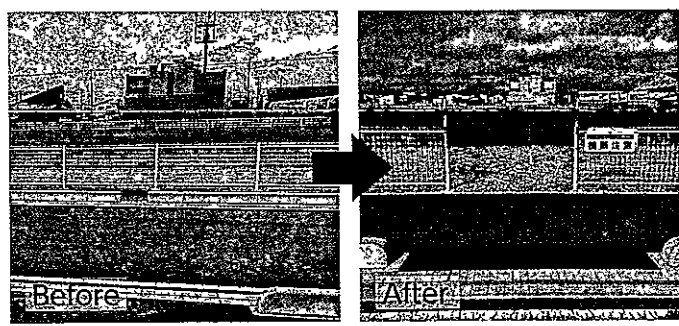
1. 古い和式
2. 排水設備へのイタズラ
3. 老朽化に伴い町内会管理の労力的負担・金銭的負担が大きい
4. 防犯設備が全くない

## 要望対応

### 西田公園の土壌改良



### コンフォートヤマガタクラウン・ゴルフ場のDコートへの入り口供用



### 西田三丁目地内、カーブミラー設置



### 下条町三丁目地内、安全対策側溝の蓋掛け



各 位

令和4年10月吉日

## 山形市議会議員 井上和行 市政報告会のご案内

謹 啓

時下益々ご清栄の事とお慶び申し上げます。日頃より、井上和行の活動にご厚情賜り、心よりお礼申し上げます。

さて、この度、下記の通り市政報告会を行います。ご出席を頂ける方は下記の参加申込書にご記入の上、FAXまたはお電話で10月28日迄に、ご連絡をお願いいたします。

また、当日は佐藤孝弘山形市長もご出席頂きます。時節柄お忙しいところ恐縮ではございますが、是非皆様お誘い合わせの上、ご参加下さいますようご案内申し上げます。 謹 白

日 時 : 令和4年11月6日 (日)

受 付 午後4時から 開 会 午後4時30分～ (約1時間)

場 所 : 江南公民館 (山形市江南一丁目1番27号)

お申込 : 電話 023-666-3063 報告会責任者 井上 和行

..... FAX (023-666-3064) .....

市政報告会参加申込書

令和4年11月6日 (日)

ご芳名	住所	電話番号
	山形市	
	山形市	
	山形市	
	山形市	

政務活動費支出報告書

支出番号 NO.

研究研修費	<input type="checkbox"/>	支出年月日	令和4年 10月 28日 支出								
調査旅費	<input type="checkbox"/>										
広報広聴費	<input checked="" type="checkbox"/>	支出額			¥	3	3	0	0	0	0
要請・陳情活動費	<input type="checkbox"/>										
資料作成費	<input type="checkbox"/>	支出先	株式会社大風印刷								
資料購入費	<input type="checkbox"/>										
人件費	<input type="checkbox"/>										
事務所費	<input type="checkbox"/>										
通信・交通費	<input type="checkbox"/>										
支出内容 広報誌印刷経費											
【領収書貼付】 ○重ならないよう貼付してください。 ○表面のみに貼付し、不足のときは様式2を使用してください。											

〒990-0863  
山形市江南2-2-20  
井上 和行

納品書

No. 463249

伝票日付 R04.10.19

区分	売上
	050122-00

〒990-2388 山形市蔵王松ヶ丘1-2-6



株式会社 大風印刷  
代表取締役 大風

TEL 023-689-1111 FAX 023-689-1212

下記の通り納品いたします。

品名	規格/数量	単価	金額	備考
いのうえ和行 通信Vol.5	A4 15,000部	20.00	300,000	050 20220700801
摘要		「※」は軽減税率対象です	価格(税抜) 300,000	10%対象 300,000 税額 30,000
			消費税等 30,000	
			合計 330,000	

御請求書

No. 463249

〒990-0863  
山形市江南2-2-20  
井上 和行

伝票日付 R04.10.19

区分	売上
	050122-00

〒990-2388 山形市蔵王松ヶ丘1-2-6



株式会社 大風印刷  
代表取締役 大風

TEL 023-689-1111 FAX 023-689-1212

下記の通りご請求申し上げます。

品名	規格/数量	単価	金額	備考
いのうえ和行 通信Vol.5	A4 15,000部	20.00	300,000	050 20220700801
摘要		「※」は軽減税率対象です	価格(税抜) 300,000	10%対象 300,000 税額 30,000
《取引銀行》 下記にお振込下さる様お願い申し上げます。			消費税等 30,000	
			合計 330,000	

領 収 書 貼 付 用 紙

領 収 書

令和 4 年 10 月 28 日

No. 004736

井上 和彦 様



金額	百万	千	円
	3	30	0000

明 細	金 額
印刷代	300,000
消費 税 等	50,000

上記金額正に領収致しました。

内 訳	期 日	金 額
現金		3,300,000
小切手		
手形		
相殺		
振込		

Okaze 株式会社 大風印刷

本社 〒990-2338 山形市蔵王松ヶ丘1-2-6 TEL.023-689-1111  
 営業企画専業部 天童営業所 〒994-0016 天童市東久野本1-1-45  
 東根営業所 〒999-3711 東根市中央2-1-5ラ・プラス春番街  
 仙台営業所 〒982-0822 仙台市太白区八木山東1-16-20  
 東京営業所 〒101-0032 東京都千代田区千代田1-7-17R03  
 ガッタハウス 〒990-0025 山形市あこや町1-4-4



※ 重ならないように貼付してください。

※ できるだけ枠の中に貼付し、裏には貼らないでください。

# いのうえかずゆき 和行



市政報告書【発行日】R4. 9月【発行責任者】井上 和行

事務所 〒990-0863 山形市江南 2-2-20  
TEL.023-666-3063 FAX.023-666-3064  
Email:info@inoue-kazuyuki.com



◆議会関係◆ 総務委員会副委員長／議会図書室運営委員会副委員長

## 要望活動実現

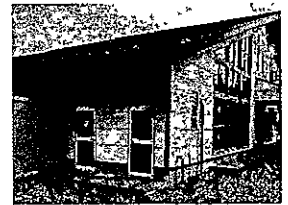
### 西田中央公園に多目的トイレの新設が決定

令和元年度6月議会の一般質問で『トイレ改修の件』を取り上げてから毎年、継続要望してきた結果、令和4年度内に西田中央公園へのトイレ新設が決定しました。

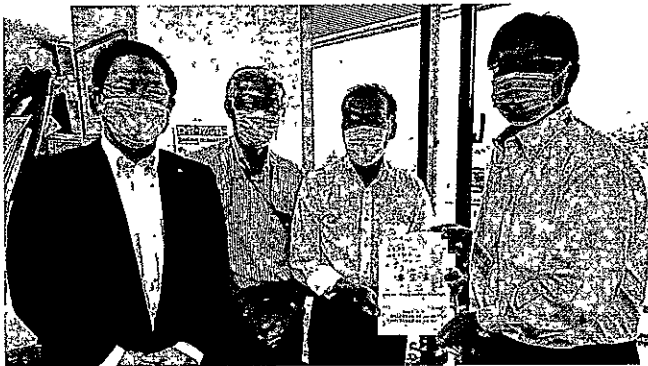
新しいトイレは男性用(大小各1)、女性用(1)のほか、多目的トイレを備え、利用者に優しいバリアフリー構造となります。尚、供用開始は令和5年3月を予定しています。



令和4年度 建設予定地の現場立合い



現状のトイレ外観



令和2年度 要望



令和3年度 要望

### 江南公民館東丁字路信号機の設置が決定

#### R112 下条 信号新設予定

該当丁字路への信号機設置は、長年地域住民から多くの要望をいただいております。令和2年度、3年度の要望活動の成果もあり、信号機の設置が決定しました。詳細は改めてご報告致します。



県本部要望 山形警察署要望



市役所要望 令和2年度要望



県本部要望 山形警察署要望



市役所要望 令和3年度要望



# 6月定例会一般質問について



## ① 除排雪について

市民からの除雪作業に関する電話問い合わせの対応について

**Q** 昨年6月の一般質問で、除排雪に関する苦情等の電話受付方法を見直し、通話前の録音や、コールセンターの開設など、改善を図るよう質問したが、今年度の検討状況はどうか。

**A** 令和4年度は、市民からの電話問い合わせや意見を全て録音し、聞き漏れやトラブル抑制を図っていく。また、コールセンター等については、電話録音受付の状況を確認し、市民との直接対話を基本に、引き続き対応向上に取り組んでいく。

常設排雪場所の開設について

**Q** 現在、常設の排雪場は西部の須川沿い2か所のみである。排雪時の時間的、費用的ロスをなくすため、北東部にも冬季間当初から排雪場を開設し、地域間の排雪の不均衡を是正すべきと考えるがどうか。

**A** 北東部にも常設排雪場があることで排雪作業の効率化による費用負担等の軽減や、不均衡の是正につながるため、馬見ヶ崎川市球技場前左岸排雪場の常設に向け、河川管理者と協議し検討していく。

町内会等への除排雪等作業報奨金の見直しについて

**Q** 町内会・自治会での一斉除排雪作業への報奨金について、現行の1回あたり上限10万円ルールを見直し、1回あたりの除排雪内容を充実させ、町内会の実情に合わせ、柔軟で利用しやすい制度に見直しはどうか。

**A** 昨年度の大雪により、現在の一斉除排雪作業報償制度の様々な課題が明らかになった。課題を整理し、改善に向け、報償金の増額、支払い方法、報告書の添付書類の簡素化など検討していく。

## ② スノースポーツ振興について

市民スキーDAYの制定及びスノーフェスタの開催について

**Q** 蔵王温泉スキー場及び蔵王温泉の発展を目的に、市民スキーDAYの制定や、スノースポーツ振興のイベント、スノーフェスタを開催し、将来的には様々なスノースポーツを集結したスノースポーツフェスタに発展させていくことも可能と考えるがどうか。

**A** スノースポーツの振興は、蔵王温泉スキー場での女子スキージャンプワールドカップや樹氷まつりなど定期的なイベントの開催、スノースポーツ人口を増やす取組を毎年実施している。今後は、蔵王温泉地区や競技団体の意見も聞きながら、今年度策定予定の新たなスポーツ推進計画の中で検討していく。

小学校のスキー教室に係る補助拡大について

**Q** 小学校スキー教室の保護者負担軽減のため、助成の増額を図ってはどうか。財源確保には、ふるさと納税を活用すれば、多額の寄附金が集まると考えられ、この取組がほかの雪国の市町村にも波及し、スノースポーツ振興に影響を与えると考えるがどうか。

**A** 本市では、小学校スキー教室の実施を支援するため、補助を行っている。また、経済的支援の必要な家庭への用具代の補助も行っており、今後もスキー教室の実施を継続的に支援していく。助成の増額については、ふるさと納税などの活用を含め研究していく。



竜山グレンデでスノーフェスタの開催!

スケート振興と市総合スポーツセンタースケート場について

**Q** 新たな屋内スケート場の建設に向けて、令和4年2月県議会で、知事は競技関係者の要望や有識者の助言も聞き検討していくと答弁している。この答弁を踏まえ、今年度に県から打診は受けたのか、また今後の協議に本市は参加できるのか。

**A** 県は本県における屋内スケート施設のあり方の検討を行うため、まちづくりやスポーツ団体関係など有識者を構成員としての協議を想定しているとのことである。本市としては、今後も引き続き情報収集に努め、県と協議していく。

**Q** 市総合スポーツセンタースケート場の冷媒はフロン11だが、オゾン層破壊への影響が極めて高いとされ、モントリオール議定書に基づき、現在全廃となっている。本市においても、整備の方向性の検討を急ぐ必要があると考えるがどうか。

**A** 冷媒は最近、2年前に補充している。メーカーによれば、フロン11は既に生産を終了しているが、当分の間は対応可能と聞いている。今後のスケート場の在り方については、関係者等の意見を聞きながら、県とも話し検討を進めていく。

## ③ 蔵王温泉スキー場の観光振興について

市民向けの観光振興と経済活性化に向けた取組について

**Q** 電子商品券ベニpayなどの地域振興クーポン券を蔵王スキー場のリフト代、スキースクール代などにも利用できるようにしてはどうか。

**A** 蔵王の経済回復を図るうえで有効な手段と認識しているため、「ベニpay」第2弾においても、観光サービス業や娯楽業を引き続き、対象とする予定である。

## オールシーズン利活用できる蔵王の観光振興について

- Q** 地元利用者を増やすため、実証事業を行うなど、多くの市民が蔵王温泉やスキー場を利用したくなる仕組みの構築に支援し振興を図ってはどうか。
- A** 地元利用者の増加は、誘客にとって重要な要素であるため、山形市民限定の実証事業を始め、これまで実施していない新たな取組も含め検討していく。
- Q** 蔵王温泉の宿泊客と、中心街に宿泊したビジネス層や観光客が気軽に蔵王温泉へ行き来できる無料バスの運行実証事業を行うなど、産学官金の連携を前提に様々な仕掛けを行い、オールシーズン蔵王の観光振興を図るべきではないか。
- A** 四季を通じ楽しむことができる世界に誇るスノーリゾートとなるよう、今年中に設立予定のDMCを中心に、

蔵王温泉や交通事業者とも協議・連携して観光振興に取り組んでいく。

## 蔵王温泉スキー場のトイレについて

- Q** 竜山ゲレンデの近隣にトイレ設置を望む声があるが、地元の意見も取り入れながら複合化した施設整備を進め、トイレの公的使用もできる運営等を幅広く検討してはどうか。また、国の支援制度を活用し、官民一体となった蔵王温泉スキー場再生の取組をさらに強化すべきと考えるがどうか。
- A** 竜山ゲレンデ付近のトイレで不便が生じていることは認識している。トイレだけでなくスキー場運営に必要な機能も備えた複合的な施設を整備することは、蔵王温泉スキー場の再生にも繋がるため、地元関係者と協議し官民一体となって取組を進めていく。

## 4 霞城公園について

### 霞城公園整備の進捗について

- Q** 霞城公園の整備は、当初の計画通り現在も進行中という認識で良いか。
- A** 整備は、基本となる昭和59年に策定した「霞城公園整備計画」を基本とし、社会情勢の変化に合わせ実現性のある計画への見直しをこれまで2度行っているが、令和15年度の完了を最終目標に進めている。

### 県体育館と武道館について

- Q** 県体育館及び武道館は、利用者が両施設を使用できない事態を避けるため、新施設の供用開始後に

旧施設撤去となるのが市民にとって最善と考えるが、県との協議はどうか。また、市内のどのエリアへの建設を要望しているのか。

- A** 県からは、施設利用者への配慮が必要であり、撤去は令和12年度を目途とする旨、回答を受けている。市としても、利用できない期間が生じないように、今後も県と調整を続けていく。また、場所については、県全体のスポーツ振興と中心市街地活性化を図るため、交通アクセスの利便性が高い本市中心市街地への整備を県へ要望している。

## 5 公民館のコミュニティセンターへ

### 市街地公民館のコミュニティセンター化について

- Q** 公民館とコミュニティセンターは、利用者からするとほぼ同様の施設といえるが、市民ニーズにあった使用ができるよう市街地公民館のコミュニティセンター化について、現在の検討状況はどうか。
- A** 市街地公民館は、社会教育の拠点施設であるとともに、地域づくりの拠点施設として、コミュニティセンターが持つ役割も担っている。貸館についても、市民ニーズに合った使用ができる施設づくりに取り組んでいる。社会教育については、基本的な考え方や拠点のあり方など、引き続き検討を進めていく。

### 公民館をはじめとする市公共施設のDXの推進について

- Q** 公民館等の施設予約は、運用上の問題でオンライン予約を受け付けていないが、今後の市の公共施設のオンライン予約の考えはどうか。
- A** 一般貸出を行っている市有施設のうち、申請内容の確認が不要な施設はオンラインでの予約受付を行っている。公民館等は、人による申請内容の確認が必要なため、空き情報のみの公開としているが、今後、様々な手続きのデジタル化に合わせ、オンライン受付の可能性を検討していく。

貸館の制限	公民館	コミュニティセンター
◆ 根拠	①社会教育法第23条(公民館の運営方針) ②山形市公民館使用許可手続要領	①山形市コミュニティセンター条例第6条(使用の不許可) ②各コミセンで定める使用要綱、広報課で作成したマニュアル
◆ 使用人数	原則として5名以上のサークルその他の団体(山形市に所在する民間会社・商店等を含む。)	各コミセンで設定(各コミセンで定める使用要綱による)⇒団体だけでなく個人でも利用可。ただし最低人数の制限は適用される。(5名以上:14席、3名以上:1席、2名以上:1席、制限なし:4席)
◆ 対象	山形市民・山形市への通勤・通学者(小中学生のみの使用は×)	←公民館に同じ(山形市に所在する民間会社・商店等を含む。)
◆ 使用の可否	共通事項として、すべての使用者において、次に該当するものは× ①専ら営利を目的とする使用(例) 物販、サービスの提供、宣伝、勧誘など ②公益を害するおそれのある使用	共通事項(×) ①←公民館に同じ ※ただし、地域づくりに繋がるものであれば例外的に認める場合がある。(例) 地区文化祭での出店店舗による物販 ②←公民館に同じ
◆ 社会	社内研修、社内会議、採用試験、会社説明会、福利厚生事業等は○	←公民館に同じ
◆ 政治	勧誘行為、広告物(ビラ、ポスターなど)の配布や掲示は× 特定の政党、候補者に偏ることなく使用の可否を検討	←公民館に同じ
◆ 宗教	宗教活動、冠婚葬祭での使用、勧誘行為、広告物(ビラ、ポスターなど)の配布や掲示は× 特定の宗派、教団に偏ることなく使用の可否を検討	勧誘行為、広告物(ビラ、ポスターなど)の配布や掲示は× ←公民館に同じ
◆ 優先使用	地域団体へは先取り申請の優遇措置あり	←公民館に同じ

## 6 「行かない」、「書かない」、「迷わない」市役所について

### ネット市役所について(ベニNET市役所について)

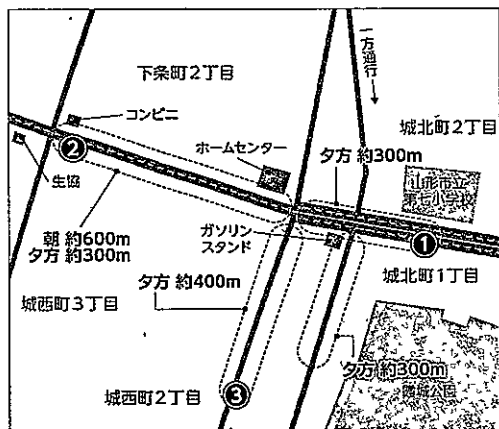
- Q** 令和6年からの新基幹システム稼働に向け、手続のオンライン化を進めるとしているが、どのような手続がオンラインで可能になるのか。

- A** 具体的には、住民票、戸籍の証明書、身分証明書などの交付請求手続きをマイナンバーカードを利用し申請できるよう検討している。また、転出届、児童手当、介護関係手続きも、マイナポータルから申請できるよう令和4年度中の利用開始に向け調整を進めている。

# 要望活動

## 国道112号 霞城改良後の渋滞の解消について

「やまがた市政の目」



国道112号霞城改良後の渋滞について、令和3年8月に要望していたことが「やまがた市政の目」で取り組みの一部が紹介されました。  
 タイトル「進む道路の整備～運携と工夫で道路環境向上」2021年12月11日



七小付近



生協付近

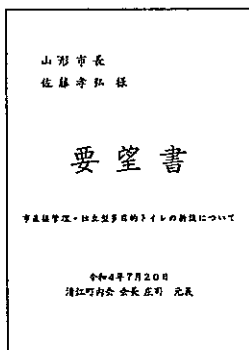


霞城公民館付近

## 南江俣公園内に市直接管理・独立型トイレの新設について



令和4年度 要望



集会所建屋に併設。便座は和式のみ。

10,000mを超える公園にもかかわらず、集会所の併設トイレしかないため、次の問題点が上げられる。

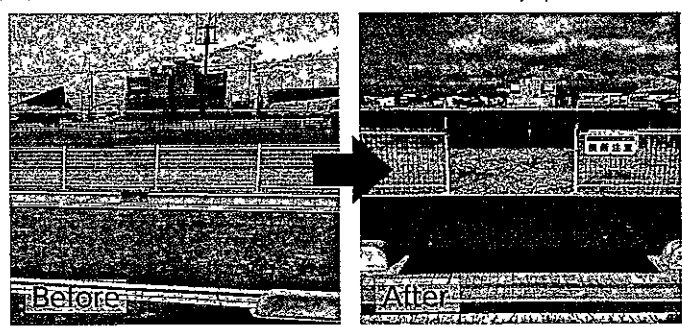
1. 古い和式
2. 排水設備へのイタズラ
3. 老朽化に伴い町内会管理の労力的負担・金銭的負担が大きい
4. 防犯設備が全くない

## 要望対応

### 西田公園の土壌改良



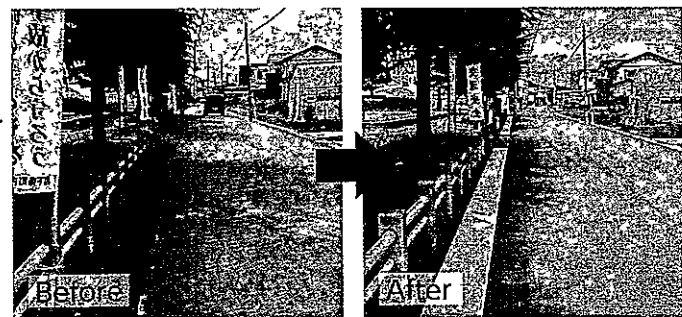
### コンフォートヤマガタクラウン・ゴルフ場のDコートへの入り口供用



### 西田二丁目地内 カーブミラー設置



### 下条町三丁目地内 安全対策側溝の蓋掛け



政務活動費支出報告書

支出番号NO.

研究研修費	<input type="checkbox"/>	支出年月日	令和4年 10月 28日 支出								
調査旅費	<input type="checkbox"/>										
広報広聴費	<input checked="" type="checkbox"/>	支出額				¥	7	6	8	3	9
要請・陳情活動費	<input type="checkbox"/>										
資料作成費	<input type="checkbox"/>	支出先	株式会社大風印刷								
資料購入費	<input type="checkbox"/>										
人件費	<input type="checkbox"/>										
事務所費	<input type="checkbox"/>										
通信・交通費	<input type="checkbox"/>										
支出内容 ポスティング代											
【領収書貼付】 ○重ならないよう貼付してください。 ○表面のみに貼付し、不足のときは様式2を使用してください。											

〒990-0863

山形市江南2-2-20

井上 和行

様

### 納品書

No. 463250

伝票日付 R04.10.19



〒990-2338 山形市蔵王松ヶ丘1-2-6

区分	050122-00
売上	050122-00

株式会社 大風印刷

代表取締役 大風

TEL 023-689-1111 FAX 023-689-1212

下記の通り納品いたします。

品名	規格/数量	単価	金額	備考
いのうえ和行 通信 Vol.5 ポスティング料金	A4 11,088部	6.30	69,854	050 20220700801
摘要		「※」は軽減税率対象です	価格(税抜) 69,854	10%対象 税額 69,854
			消費税等 6,985	6,985
			合計 76,839	

〒990-0863

山形市江南2-2-20

井上 和行

様

### 御請求書

No. 463250

伝票日付 R04.10.19



〒990-2338 山形市蔵王松ヶ丘1-2-6

区分	050122-00
売上	050122-00

株式会社 大風印刷

代表取締役 大風

TEL 023-689-1111 FAX 023-689-1212

下記の通りご請求申し上げます。

品名	規格/数量	単価	金額	備考
いのうえ和行 通信 Vol.5 ポスティング料金	A4 11,088部	6.30	69,854	050 20220700801
摘要		「※」は軽減税率対象です	価格(税抜) 69,854	10%対象 税額 69,854
《取引銀行》 下記にお振込下さる様お願い申し上げます。			消費税等 6,985	6,985
			合計 76,839	

領 収 書 貼 付 用 紙

領 収 書

令和 4 年 10 月 28 日

No. 004737

芥上 和行 様



金額	円	千	百	十	元
		7	6	8	39

上記金額正に領収致しました。

明 細	金 額
株式会社 〇〇〇	17854
ポストイック代	
消費 税 等	0785

内 訳	期日	金 額
現金		76839
小切手		
手形		
相殺		
振込		

Okazaki 株式会社 大風印刷

- 本 社 〒930-2338 山形市蔵王松ヶ丘1-2-6 TEL.023-689-1111
- 営業企画課 天童営業所 〒994-0016 天童市東久野本1-1-45
- 東根営業所 〒993-3711 東根市中央2-1-5ラ・プラス寄番街
- 仙台営業所 〒982-0302 仙台市太白区八木山東1-16-20
- 東京営業所 〒101-0032 東京都千代田区千代田1-17-303
- ガッタハウス 〒930-0025 山形市あこや町1-4-4



※ 重ならないように貼付してください。

※ できるだけ枠の中に貼付し、裏には貼らないでください。

政務活動費支出報告書

支出番号 NO.

研究研修費	<input type="checkbox"/>	支出年月日	令和4年 10月 28日 支出								
調査旅費	<input type="checkbox"/>										
広報広聴費	<input checked="" type="checkbox"/>	支出額				¥	3	6	3	0	0
要請・陳情活動費	<input type="checkbox"/>										
資料作成費	<input type="checkbox"/>	支出先	株式会社大風印刷								
資料購入費	<input type="checkbox"/>										
人件費	<input type="checkbox"/>										
事務所費	<input type="checkbox"/>										
通信・交通費	<input type="checkbox"/>										
支出内容 長3封筒代											
【領収書貼付】 ○重ならないよう貼付してください。 ○表面のみに貼付し、不足のときは様式2を使用してください。											

〒990-0863  
 山形市江南2-2-20  
 井上 和行

**納品書**

No. 463248

伝票日付 R04.10.19



〒990-2338 山形市蔵王松ヶ丘1-2-6

区分	050122-00
売上	050122-00

株式会社 大風印刷

代表取締役 大風

TEL 023-689-1111 FAX 023-689-1212

下記の通り納品いたします。

品名	規格/数量	単価	金額	備考
長3封筒 (区内特別2重線バーコード用)	長3 3,000枚	11.00	33,000	050 20220901063
摘要		「※」は軽減税率対象です	価格(税抜) 33,000	10%対象 税額 3,300
			消費税等 3,300	
			合計 36,300	

〒990-0863  
 山形市江南2-2-20  
 井上 和行

**御請求書**

No. 463248

伝票日付 R04.10.19



〒990-2338 山形市蔵王松ヶ丘1-2-6

区分	050122-00
売上	050122-00

株式会社 大風印刷

代表取締役 大風

TEL 023-689-1111 FAX 023-689-1212

下記の通りご請求申し上げます。

品名	規格/数量	単価	金額	備考
長3封筒 (区内特別2重線バーコード用)	長3 3,000枚	11.00	33,000	050 20220901063
摘要		「※」は軽減税率対象です	価格(税抜) 33,000	10%対象 税額 3,300
《取引銀行》 下記にお振込下さる様お願い申し上げます。			消費税等 3,300	
			合計 36,300	



領収書貼付用紙

領収書

令和4年10月28日

No. 004739

印

紙

井上和行様



金額	百万	千	円
	3	6300	

上記金額正に領収致しました。

明細	金額
印刷代として	33000
消費税等	3300

内訳	期日	金額
現金		336300
小切手		
手形		
相殺		
振込		

Okaze 株式会社 大風印刷

- 本社 〒990-2338 山形市蔵王松ヶ丘1-2-6 TEL.023-689-1111
- 営業企画部 天童営業所 〒994-0016 天童市東久野本1-1-45
- 東根営業所 〒993-3711 東根市中央2-1-5 ラ・プラス岩崎
- 仙台営業所 〒982-0802 仙台市太白区八木山東1-16-20
- 東京営業所 〒101-0002 東京都港区芝4-45-17 7F
- ガッタハウス 〒990-0026 山形市あこや町1-4-4



※ 重ならないように貼付してください。

※ できるだけ枠の中に貼付し、裏には貼らないでください。



山形市議会議員 **かず ゆき**

# いのうえ和行

住所 〒990-0863 山形市江南2-2-20  
電話 **023-666-3063** FAX 023-666-3064  
H P <https://www.inoue-kazuyuki.com>  
mail [info@inoue-kazuyuki.com](mailto:info@inoue-kazuyuki.com)



ホームページ

政務活動費支出報告書

支出番号 NO. 1

研究研修費	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 主	支出年月日	令和4年10月28日～							
調査旅費	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 主		令和4年12月2日支出							
広報公聴費	<input type="checkbox"/>		支出額				千	百	十	円	
要請・陳情活動費	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/> 主					3	1	9	1	3
資料作成費	<input type="checkbox"/>		支出先	八千代交通株式会社 八千代トラベル 公立大学法人国際教養大学 ㈱庄交コーポレーション ㈱秋田まるごと市場							
資料購入費	<input type="checkbox"/>										
人件費	<input type="checkbox"/>										
事務所費	<input type="checkbox"/>										
通信・交通費	<input type="checkbox"/>										
<p>支出内容</p> <p>令和4年11月15日～16日</p> <p>東北森林管理局局長要望（秋田県秋田市）及び 国際教養大学・中島記念図書館（秋田県秋田市）、あきた芸術劇場ミルハス（秋田県秋田市） 真室川町役場庁舎（山形県真室川町）先進地調査に関する交通費、宿泊費、付随する経費</p> <p>1 旅費</p> <p>①交通費 21,247円</p> <p>②宿泊費 9,440円</p> <p>2 付随する経費</p> <p>内訳</p> <p>①視察先・国際教養大学視察費 一人 1,000円×14人＝14,000円（令和4年10月28日付視察予定者分を振込）。計上額は、一人 1,000円×当日視察者12人（2人欠席）＝12,000円 視察先・あきた芸術劇場ミルハス 土産代 1,155円（蔵王銘菓・樹氷ロマン） 視察先・真室川町役場庁舎 土産代 1,557円（秋田銘菓・金萬） 付随する経費合計 14,712円を12人で分割 1,226円</p> <p>付随する経費の領収証原本は、川口充律議員が保存。</p> <p>【領収書添付】○重ならないよう貼付してください ○表面のみに貼付し、不足のときは様式2を使用してください</p>											

旅費等支出計算書 兼 支払証明書

議員名	井上 和行	
用務	東北森林管理局局長要望 及び 国際教養大学、あきた芸術劇場ミハルス、真室川町役場視察	
日程	令和4年11月15日(火)～令和4年11月16日(水)	
視察先	①秋田県 秋田市・東北森林管理局(要望先) ②秋田県 秋田市・国際教養大学・あきた芸術劇場ミハルス (視察先) ③山形県 真室川町・真室川町役場(視察先)	
支出内訳	支出額合計	31,913 円
	1. 旅費	30,687 円
	内訳	
	(運賃等) 中型貸切バス代 山形市→秋田市→真室川町→山形市	202,400 円)
	(運賃等) 有料道路料、バス駐車代 山形道、日本海東北道、秋田道、湯沢横手道	20,660 円)
	(取扱経費等) 旅行保障等	31,900 円)
	運賃等計 254,960円 利用者12人で21,246円×4人、21,247円×8人で分割	
		21,247 円)
	21,247円は、鈴木進、小田賢嗣、阿曾隆、菊地健太郎、田中英子、仁藤俊、井上和行、須貝太郎の8人	
	(宿泊費 (10,440-1,000) 9,440 円× 1泊=	9,440 円)
	2. 付随する経費	1,226 円
	内訳	
	(視察先、国際教養大学視察費 一人1,000円×視察者12人=12,000円 【一人1,000円×14人=14,000円(令和4年10月28日付視察予定者分を 「森・林・産業活性化山形市議会議員連盟」名で振込)より欠席2人分 を引去り)	
	(土産代) 2ヶ所への手土産代 1,155円(蔵王銘菓 樹氷ロマン) +1,577円(秋田銘菓 金萬)	2,712 円)
	視察費(国際教養大学)及び土産(2ヶ所へ持参) 計14,712円 12人で分割負担	
		14,712円/12人=1,226円

領 収 書 貼 付 用 紙

領 収 証

No. 086580

井上 和行 様

金額	百万	千	円
		21247	

但し 中型バス 運行代として  
上記金額正に領収致しました

令和 4年 12月 2日

⑧ 井上 和行 株式会社  
八千代 支店  
〒990-2448  
山形市南米田2丁目1番21号  
TEL023-622-5963  
FAX023-622-1980

内 訳	金 額			
	百万	千	円	
現金				
小切手				
振 込				21247
相 殺				



※社印・扱者印のないもの及び金額を訂正したものは無効と致します。

済

領 収 証

No. 086581

井上 和行 様

金額	百万	千	円
		9440	

但し 宿泊代として  
上記金額正に領収致しました

令和 4年 12月 2日

⑧ 井上 和行 株式会社  
八千代 支店  
〒990-2448  
山形市南米田2丁目1番21号  
TEL023-622-5963  
FAX023-622-1980

内 訳	金 額			
	百万	千	円	
現金				
小切手				
振 込				9440
相 殺				

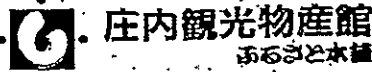


※社印・扱者印のないもの及び金額を訂正したものは無効と致します。

済



領 収 書 貼 付 用 紙



庄内観光物産館  
TEL:0235-25-5111

領 収 証

川口 充 律 様

2022年11月15日(火)09:20<0200-05>

¥1,155

内消費税 10.0%(0)

内消費税 8.0%(85)

現金 1,155

但し 樹水ロマン代

上記金額を領収いたしました。

(株)庄交コーポレーション

保管する場合は、光により字が  
消える場合がありますので、  
暗所にて遮光して下さい。

No:0597027448804 1121  
発行日:2022年11月15日(火)09:21

川口 充 律 様  
領 収 証

¥1,557-

2022年11月16日(水)

上記正に領収しました(消費税等  
(株)庄交コーポレーション  
庄内市東区01-866-78001  
※保管する場合は、光により字が  
消える場合がありますので、  
暗所にて遮光して下さい。

115円を含まず)

担当 020-3879-7656

\* 令頁山又言正月月糸田 \*  
2022年11月16日(水)10:53 0020

責No00000037

007001※金萬 個包装16個入り ¥1,555

005054内金萬ビニール袋 ¥2

合計 ¥1,557

(内8 タイヨウ ¥1,555)

(内8 ¥115)

(内10 タイヨウ ¥2)

(内税計 ¥115)

(税合計 ¥115)

お買上点数 2点 店No00001  
レシートNo7656

※ 重ならないように貼付してください。

※ できるだけ枠の中に貼付し、裏には貼らないでください。



## 研究研修・報告会・広聴会・要請陳情活動報告書

令和 4年11月16日

山形市議会議長 様

議員名 井上 和行

下記のとおり、参加・実施・活動したので報告します。

行事・事業・目的	① 林野庁 東北森林管理局「要望活動」について ② 国際教養大学 図書館視察 ③ あきた芸術劇場ミルハス視察 ④ 真室川町役場庁舎 視察
日 時	① ～② 令和4年11月15日(火) 13時20分～16時00分 ③ ～④ 令和4年11月16日(水) 9時25分～15時30分
場 所 ・ 会 場	① 東北森林管理局「要望活動」(秋田市) ② 国際教養大学 図書館(秋田市) ③ あきた芸術劇場ミルハス(秋田市) ④ 真室川町役場(真室川町)
参 加 者 数	12名
同 行 者	中野信吾会長、石澤秀夫副会長、川口充律幹事長、松田孝男会計、鈴木進幹事、小田賢嗣幹事、阿曾 隆議員、菊地健太郎議員、田中英子議員、仁藤 俊議員、井上和行議員、須貝太郎議員
①東北森林管理局「要望活動」について	
内容 (概要・目的) と 結果(所見)	【内容(概要・目的)】 森・林・産業活性化推進山形市議会議員連盟として、林野庁東北森林管理局、宮澤俊輔局長に対して山形市の森林の4割をしめる国有林の整備、治山事業の推進、災害想定箇所調査、千歳山松林の保全、蔵王地域のアオモリトドマツ林の再生等の「要望」(要望書は別途)を行った。



	<p>【結果（所見）】</p> <p>コロナ禍の影響で約3年ぶりの要望となりました。特に蔵王地域のオオシラビソ林の再生については、今年の5月に森・林・産業活性化推進山形市議会議員連盟としても実際に蔵王ロープウェイ地蔵山頂駅周辺移植試験現場を視察した事も局長にお伝えし、実体験も踏まえ、蔵王の観光資源でもある樹氷へ関わるオオシラビソの枯れ死などの対策などの実施を強く要望しました。局長も今年の8月に第6回「山の日」全国大会も蔵王で開催された事も良く理解頂いておりましたので引き続き継続して訴えていきたいと思いました。</p>
--	---

②国際教養大学 図書館（秋田市）

<p>内容 （概要・目的） と 結果（所見）</p>	<p>【内容（概要・目的）】</p> <p>24時間365日開館の図書館は大学のシンボルで「智と格闘する場」になっている現場を視察。2004年に公立学校1号として開校し、現在は約800名の学生と大学院70名そして職員含めて約1000名の大学であり、すべて英語の少人数授業・1年間の留学義務・多文化共生キャンパス海外200校と提携 年間70万の学費から海外へといった内容に日本全国から高い志をもった学生が集う大学との説明。</p> <p>更に図書館は「木のコロセウム」をテーマに「本と人との出会いの場となる劇場空間」としてデザインされ秋田杉と鉄のハイブリッド架構で「和傘のように繊細で奥行き感のある豊かな木造空間」がつけられているとの事。</p>
	<p>【結果（所見）】</p> <p>図書館として、さまざまな図書館を見学してきましたが、24時間365日稼働という環境は時間の制約なく勉強に集中できる環境を提供している大学の大きな強みになったおりました。また、一般の方にも利用時間の制限があるものの開放しており、地域に根付いた愛される大学（図書館）になっております。また、約900名いる学生の内200名は海外から日本に留学している学生という事もあり、国際教養教育を支えるハイブリッド図書館として洋書を中心に紙媒体やデジタル媒体の資料も充実しており、感銘を受けました。</p>

③ あきた芸術劇場ミルハス視察

<p>内容 （概要・目的） と 結果（所見）</p>	<p>【内容（概要・目的）】</p> <p>2022年6月、秋田県民会館跡地に秋田県と秋田市が共同で整備した全国でも例のない文化施設としてオープン。高い音響性能と舞台機能を併せ持つ大ホールと臨場感を重視した中ホールをはじめ、二つの小ホール、練習場、研修室、創作室を備えた劇場。ホール外壁などには、杉の型枠にコンクリートを流し込むことで、表面に自然な木目が残るといふ秋田杉の木目を付けたコンクリート等を使用。ミハス内は秋田らしさに溢れ、秋田杉がふんだん使用されているほか、川連漆器や大館曲げわっぱなど伝統工芸</p>
--	---

	<p>品が随所に散りばめられており、秋田の魅力を発信している創造拠点。</p> <hr/> <p>【結果（所見）】</p> <p>老朽化していた秋田県民会館と秋田市文化会館に代わって、総事業費約254億円をかけて秋田県と秋田市が共同で秋田県民会館の跡地に新しい文化施設として整備した施設。山形市では県と市が共同運営していく姿は残念ながら想像できないが、秋田県と秋田市は実際共同で整備した事は県民、市民にとってメリットが大きい。また、近くには市立図書館や市文化創造館もあり、秋田の文化芸術の創造拠点になっているまちづくりは大いに参考すべきと考えます。</p>
<p>④ 真室川町役場（真室川町）</p>	
<p>内容 （概要・目的） と 結果（所見）</p>	<p>【内容（概要・目的）】</p> <p>町産材を活用した内装事業の視察。</p> <p>木質化の対応として、外装材、内装材、木製家具等を用途別に選別して庁舎内に用いております。</p> <p>外装材としては、庁舎玄関前大屋根軒天仕上げ等に使用し、内装材としては1階から3階の各ホールに使用。また、木質家具は1階の総合案内カウンターに町内産杉材使用するなど、多くの町産、県産木材を活用。</p> <hr/> <p>【結果（所見）】</p> <p>「町民が利用しやすく親しみやすい、まちづくりと防災の拠点」として整備行っている庁舎はコンセプトの通り、町内産木材を活用した内装・家具等もちりばめられており、温かみがあり、町民から愛されている庁舎となっております。また、災害時には安全・安心を支える防災拠点にも対応しており、木造化への転換は行わずに、内装への町産材等の使用や木製品等の導入で補う方針の元、バランスの良い庁舎となっております。</p>

林野庁 東北森林管理局  
局長 宮澤 俊輔 様

## 要 望 書

森・林・産業活性化推進山形市議会議員連盟

会 長 中 野 信 吾

### 山地災害の防止について

山形市域には、21,403haの森林があり、その約4割を占める国有林の山地災害防止・水源涵養等の公益的機能の発揮や生物多様性の保全を図るため、適切な管理及び森林施業等にご尽力頂いていることに感謝申し上げます。

さて、近年は、昨今の異常気象に起因する局地的豪雨により、国民の生命・財産を脅かす災害が頻発しております。

今年8月には、豪雨により、山形県置賜地方をはじめとする東北地方の広域で甚大な被害が発生しております。

本市は山林に囲まれた自然豊かな地域であり、引き続き地域住民の生命、財産を守るため、森林整備事業や治山事業を推進していただき、山地災害の防止に努めてくださいますよう要望いたします。

### 千歳山松林の保全について

市民のシンボルとして親しまれている千歳山は、自然休養林に指定され、登山や散策などを楽しむ市民の憩いの場となっております。

しかしながら、年々発生する松くい虫被害により、松林が減少しており、多くの市民は千歳山のシンボルである松林がこのまま消滅するのではないかと危惧をしているところです。

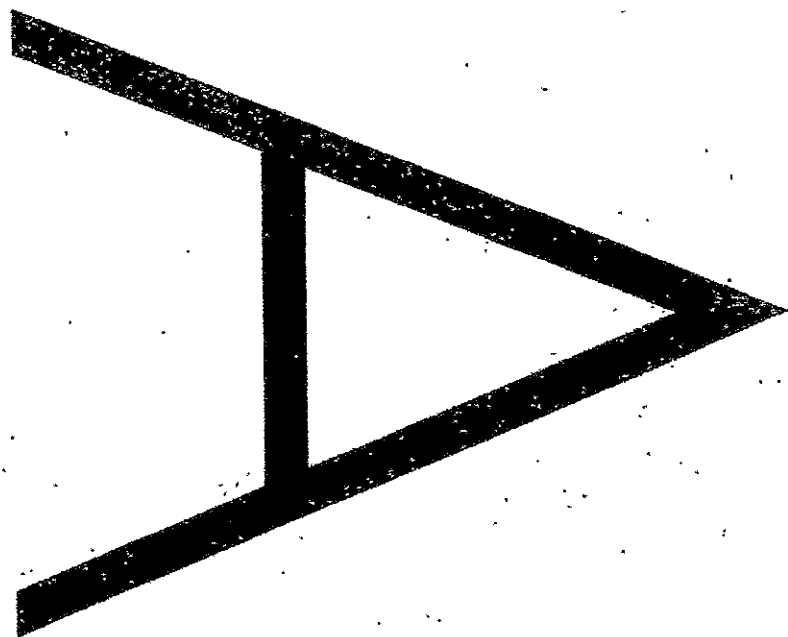
これからも千歳山が本市の豊かな自然環境のシンボルとして、安心して利用できるよう、松くい虫の被害防止対策の適切な推進などを通じた松林再生の取組みについて要望申し上げます。

### 蔵王地域のオオシラビソ林の再生について

蔵王の冬の代名詞である樹氷をつくりだすオオシラビソ（別名アオモリトドマツ）林の害虫被害により立ち枯れ被害が深刻な状況になっております。

このままの状態では今後樹氷ができなくなり、本市の重要な観光資源が損なわれ、観光面においても大きな打撃となることが危惧されます。

被害区域は国定公園の特別保護地区に指定され、再生に向けた取組みに制限がある中、これまでも自生苗を採取した移植試験や播種試験を行うなど課題解決に向けてご尽力いただいておりますが、今後とも引き続き、オオシラビソ林の再生に向けた取組みを鋭意推進していただくよう要望申し上げます。

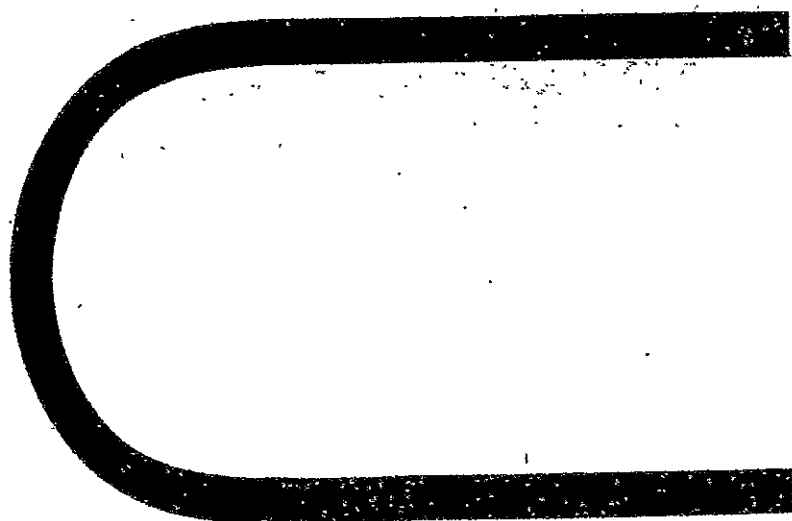


Akita  
International  
University

---

国際教養大学

中嶋記念図書館等 新校舎棟

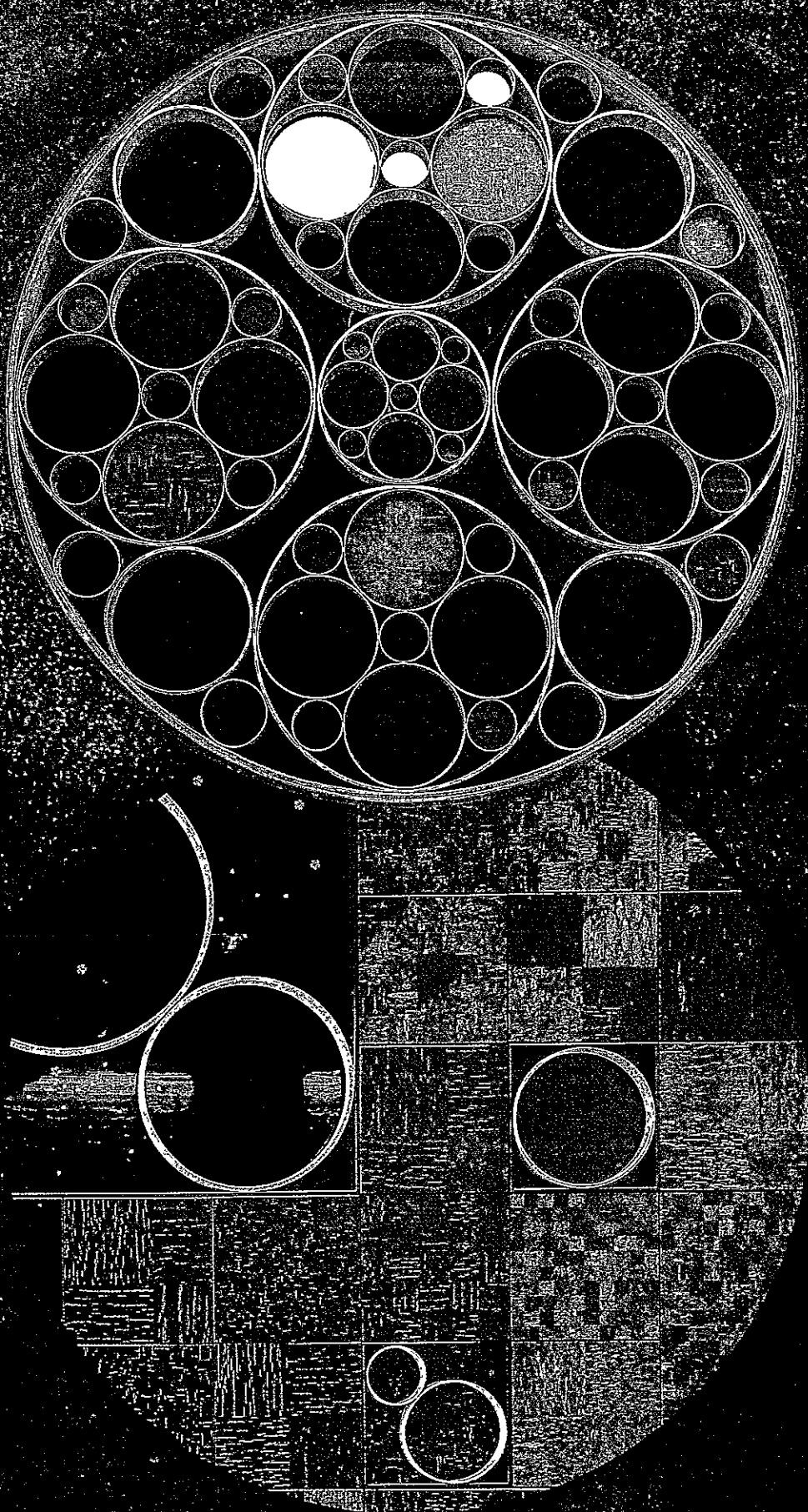




秋田芸術劇場

Akita Arts Theatre

三ノ八ノ



Akita Arts Theatre

## 真室川町役場庁舎の整備について

### 1. 庁舎整備の趣旨

役場旧庁舎が耐震診断により耐震不足と判定されたことから、町の防災拠点として災害時における対応等が可能な構造を有する庁舎とすることを基本に、町民が交流できる機能を確保するなど、「町民が利用しやすく親しみやすい、まちづくりと防災の拠点」として整備を行っています。

### 2. 庁舎整備の経緯

- |          |   |
|----------|---|
| 平成27年11月 | 庁舎のあり方検討委員会（学識経験者、町議会議員、町民、町職員）の答申を受け役場庁舎整備基本構想（鉄筋コンクリート造を基本）を取りまとめる  |
| 平成29年3月  | 庁舎建設検討委員会（学識経験者、町議会議員、町関係団体代表、町民）の検討を経て、役場庁舎整備基本計画を策定   |
|          | 耐震性、整備費用・維持管理費用等の比較検討、財源として活用する市町村役場機能緊急保全事業債の期限等を考慮し、鉄筋コンクリート造を基本とすることとしました。   |
| 平成29年7月～ | 役場庁舎建設基本設計業務を発注、庁舎建設委員会（学識経験者、町議会議員、町関係団体代表、町民）での検討、町民説明会、パブリックコメント等を実施   |
| 平成29年10月 | 役場庁舎の構造について、耐震性、建設費用、工期による検討を行い、鉄骨制振構造としました。  |
| 平成29年12月 | （平成29年11月 新田町長就任）<br>役場庁舎については、これまで町民の意見を聞きながら検討を進めてきた経緯を踏まえるとともに、早期の防災拠点として整備の必要性を考慮し、庁舎の木造化への転換は行わず、内装への町産材等の使用や木製備品等の導入を図る方針としました。 |
| 平成30年5月  | 役場庁舎建設基本設計 完了   |
| 平成30年6月～ | 役場庁舎建設実施設計業務発注、庁舎建設委員会での検討、町議会、町民からの意見聴取等を実施  |
| 平成31年1月  | 役場庁舎建設実施設計 完了   |
| 平成31年4月  | 役場庁舎建設工事 着工   |
| 令和2年11月  | 役場庁舎建設工事 完成   |
| 令和3年1月   | 開庁  |

# 東北森林管理局局長要望 及び 視察日程

◎日程 令和4年11月15日(火)～16日(水) 1泊2日

◎要望、視察者 森・林・産業活性化推進山形市議会議員連盟員

12人(中野信吾、石澤秀夫、川口充律、松田孝男、鈴木 進、小田賢嗣、阿曾 隆、菊地健太郎、田中英子、仁藤 俊、井上和行、須貝太郎)

◎要望先 東北森林管理局長 視察地・視察項目 ・秋田市 国際教養大学・中島記念図書館  
あきた芸術劇場ミルハス

・真室川町・新庁舎 町産材を活用した内装事業

	行 程	宿泊・食事
11月15日 (火)	山形市役所玄関前集合 7:45 中型バス(八千代交通)に乗車願います。 市役所発・・・山形中央1/C(東北中央・山形・日本海東北道)・・・遊佐比子1/C・・・(R7号線) 08:00発 ・・・・象潟1/C・・・秋田中央1/C秋田・・・昼食・ホテルメトロポリタン秋田(ダイニング万葉)・・・ 11:00 12:10 ・・・・ <b>東北森林管理局 要望活動</b> ・・・ <b>国際教養大学 図書館・視察</b> ・・・ホテル 夕食(秋田番屋酒場) 13:20/13:30-14:00 14:30/15:00-16:00 16:30着 18:00より [東北森林管理局 秋田市中通2-9-16 018-836-2001] 担当者 企画調整課・林政推進係長 【国際教養大学 秋田市雄和榑川字奥樺位 018-886-5901】担当者 総務課・課長 加藤さん	昼食：ホテル メトロポリタン秋田  宿泊： 秋田市中通2-3-1 ホテル ド・ミー秋田 Tel. 018-835-6777 夕食：秋田番屋酒場 柵より徒歩5分 Tel. 018-801-6700
11月16日 (水)	ホテル発・・・ <b>あきた芸術劇場ミルハス・視察</b> ・・・秋田中央1/C・・・横手1/C・・・昼食・秋田ふるさと村 09:30 09:25/09:30-10:30 10:45 11:40-12:30 ・・・・横手1/C・・・雄勝こまち1/C・・・ <b>真室川町役場 庁舎・視察</b> ・・・新庄北1/C・・・山形中央1/C・・・ 13:00 13:50/14:30-15:30 15:50 17:15 山形市役所着 17:30頃 【真室川町役場 真室川町大字新町124-4 0233-62-2111】担当者 総務係長 池添さん	昼食： 秋田ふるさと村

【経費】旅費、宿泊料、昼食×2、夕食代は、後日清算の上、請求します。(総経費の見積は、一人40,000程度です。)  
 当日は、食事経費などで一人1万円を準備ください。(不足の場合は随時の対応を行います) 松田会計が対処します。

## 政務活動費支出報告書

支出番号 NO.

研究研修費	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/> 主	支出年月日	令和4年12月2日～12月15日支出							
調査旅費	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 主		支出額							
広報広聴費	<input type="checkbox"/>		支出先		別紙領収書・支払証明書参照						
要請・陳情活動費	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 主					¥	3	3	6	0
資料作成費	<input type="checkbox"/>		支出先	別紙領収書・支払証明書参照							
資料購入費	<input type="checkbox"/>										
人件費	<input type="checkbox"/>										
事務所費	<input type="checkbox"/>										
通信・交通費	<input type="checkbox"/>										
<p>支出内容</p> <p>12月15日～12月16日</p> <p>1 文部科学省 運動部活動の地域移行と地域スポーツ環境の整備について</p> <p>2 厚生労働省 2024年の労働の上限規制問題について（建設業）</p> <p>の研修に要する経費（交通費・宿泊費など）</p>											
<p>【領収書貼付】 ○重ならないよう貼付してください。</p> <p>○表面のみに貼付し、不足のときは様式2を使用してください。</p>											



## 旅費等支出計算書 兼 支払証明書

議員名	井上 和行
用務	【研修】 1 運動部活動の地域移行と地域スポーツ環境の整備について 2 2024年の労働の上限規制問題について（建設業）
日程	令和 4年 12月15日（木）～令和 4年 12月16日（金）
視察先	衆議院第一議員会館 担当府省：文部科学省、厚生労働省及び国土交通省
支出内訳	支出額合計 <span style="float: right;">¥33,600円</span>
	1旅費内訳 <span style="float: right;">¥33,600円</span>
	令和4年12月15日 宿泊費（朝食なし） <span style="float: right;">¥11,100円</span>
	令和4年12月15日～16日 山形駅－東京駅 往復分（新幹線） <span style="float: right;">¥22,500円</span> 乗車券類（12/15～16 山形－東京往復分4名分）代 90,000円÷4名＝22,500円/1人 但し 領収証原本は佐藤清徳議員が保管  <span style="float: right;">小計 ¥33,600円</span>
2付随する経費 <span style="float: right;">0円</span>	

領 収 書 貼 付 用 紙

佐藤 浩徳様

領 収 証

2022年12月 2日

金90,000円

ただし、乗車券類代  
(クレジットカードによるご利用分)として、上記金額を受領しました。

本領収証は時間がたつと文字が薄くなる場合がありますので、  
長期間保存する場合はコピーをお取り下さい。

納 告 炭 灰 承 認  
付 に つ き 税 務 署  
印 紙 税 申 告 納

東日本旅客鉄道株式会社  
山形801 No.000019



- ※ 重ならないように貼付してください。
- ※ できるだけ枠の中に貼付し、裏には貼らないでください。

## 領 収 書 貼 付 用 紙


**APA HOTELS & RESORTS**

## 領 収 書

井上和行様

領収金額 ￥11,100

(内消費税等 ￥1,000)  
(宿泊税 ￥100)  
PayPayにて11,100円領収いたしました。

10%対象 ￥11,100 消費税 ￥1,000

アパヴィラホテル <赤坂見附>  
TEL 03-3582-5111

印紙税申告納	アパホテル株式会社
付につき麻布	作成地
税務署承認済	東京都港区赤坂3丁目2-3

取引番号:125001C121508237 2022/12/15 15:06

お部屋番号: 917

お名前 : イノウエカズユキ様  
ご人数 : 1  
宿泊期間 : 2022/12/15 - 2022/12/16

## ご利用明細

ブランド名 : PAYPAY  
取引時刻 : 20221215150609 端末 : 9001  
支払番号 : ██████████  
お支払総計 : ￥11,100



※ 重ならないように貼付してください。

※ できるだけ枠の中に貼付し、裏には貼らないでください。

令和4年12月15日(木)～16日(金) 東京研修 行程表

参加者(敬省略)

丸子善弘議員／浅野弥史議員／佐藤清徳議員／井上和行議員(計4名)

12月15日(木)

時刻	内容	備考1	備考2
8:45	山形駅集合		
9:03	山形駅発	つばさ132号	
新幹線			
11:48	東京駅着		
タクシー(東京駅-衆議院第一議員会館)			
12:30～13:30	昼食		衆議院第一議員会館
13:30～15:30	研修①		衆議院第一議員会館
タクシー(衆議院第一議員会館-宿泊施設)			
16:00	宿泊施設 着		アパホテル赤坂見附

12月16日(金)

9:30	ホテル発		
徒歩			
10:00～12:00	研修②		衆議院第一議員会館
12:00～13:00	昼食		衆議院第一議員会館
タクシー(衆議院第一議員会館-東京駅)			
13:30	東京駅着		
14:00	東京駅発	つばさ139号	
新幹線			
16:49	山形駅着		

宿泊:アパホテル赤坂見附

## 研究研修・報告会・広聴会・要請陳情活動報告書

令和 4年12月16日

山形市議会議長 様

議員名 井上 和行

下記のとおり、参加・実施・活動したので報告します。

行事・事業・目的	① 運動部活動の地域移行と地域スポーツ環境の整備について ② 2024年の労働の上限規制問題について（建設業）
日時	① 令和4年12月15日（木） 13時15分～14時30分 ② 令和4年12月16日（金） 10時30分～11時30分
場所・会場	① 衆議院第一議員会館 ② 同上
参加者数	4名
同行者	丸子善弘議員、浅野弥史議員、佐藤清徳議員、井上和行議員
①運動部活動の地域移行と地域スポーツ環境の整備について	
内容 (概要・目的) と 結果(所見)	【内容(概要・目的)】 学校の働き方改革を踏まえた部活動改革について令和5年度以降、休日の部活動の段階的な地域移行を図るとともに、休日の部活動の指導を望まない教師が休日の部活動に従事しないこととする。といったように休日の部活動の段階的な地域移行や合理的で効率的な部活動を推進するといった大きな制度変更が行われる。
	【結果(所見)】 休日の部活動の地域移行に係る手順の流れですが、市区町村毎に協議会の設置、ニーズ・課題把握を行い、運営団体の確保を行います。その上で指導者の確保やマッチング、活動場所の確保や活動内容の決定などを整備した後に、生徒・保護者・住民への周知され実施となる手順である。 市区町村毎に、地域クラブ活動への移行については、行政サイドが行うのか、教育委員会(学校側)が推進していくのか、現段階では明らかになっていない現状です。また、人気のあるスポーツや地域でスポーツクラブなど充実しているところだけでなく、マイナー競技や郊外などの地域事情によっては地域移行に合わせて、無くなってしまふ恐れも出てきます。

運動部活動の地域における受け皿の整備方策等をしっかり検討して頂かないと、混乱を招く恐れがあるため、今後も注視しなければならない。

②2024年の労働の上限規制問題について（建設業）

内容  
(概要・目的)  
と  
結果(所見)

【内容（概要・目的）】  
労働基準法の改正により、時間外労働規制を見直し、大手企業は既に平成31年4月から、中小企業は令和2年4月から適用されているが、いよいよ建設業へも令和6年4月から適用される事となりました。しかしながら、現状は建設業就業者の高齢化が進行しており、55歳以上が35%を占めると同時に時間外労働が指摘されております。  
そのような背景の中で働き方改革の推進や発注者側も受注者の長時間労働の是正や建設業の担い手一人ひとりの週休2日の確保など推進していく責務も発生してきますので、令和6年4月までの間に建設工事において適正な工期を確保するための基準が厳格化される。

【結果（所見）】  
今後は更に適切な工期設定が求められてきますので、地方自治体も発注者側の責務として、週休二日の確保等を考慮するとともに、その場合に必要となる労務費等を請負代金に適切に反映させることも必要になってきます。今のところ地方自治体の施工時期の平準化も進んでいない事も指摘されておりますので、山形市も債務負担行為を活用して複数の年度にまたがる契約を行うことにより、年度当初の閑散期（4月～6月）においても工事の施工が可能になる発注を増やす必要があると考えます。

# 運動部活動の地域移行と地域スポーツ環境の整備について

---

令和4年12月15日  
スポーツ庁地域スポーツ課



# 建設業就業者の現状

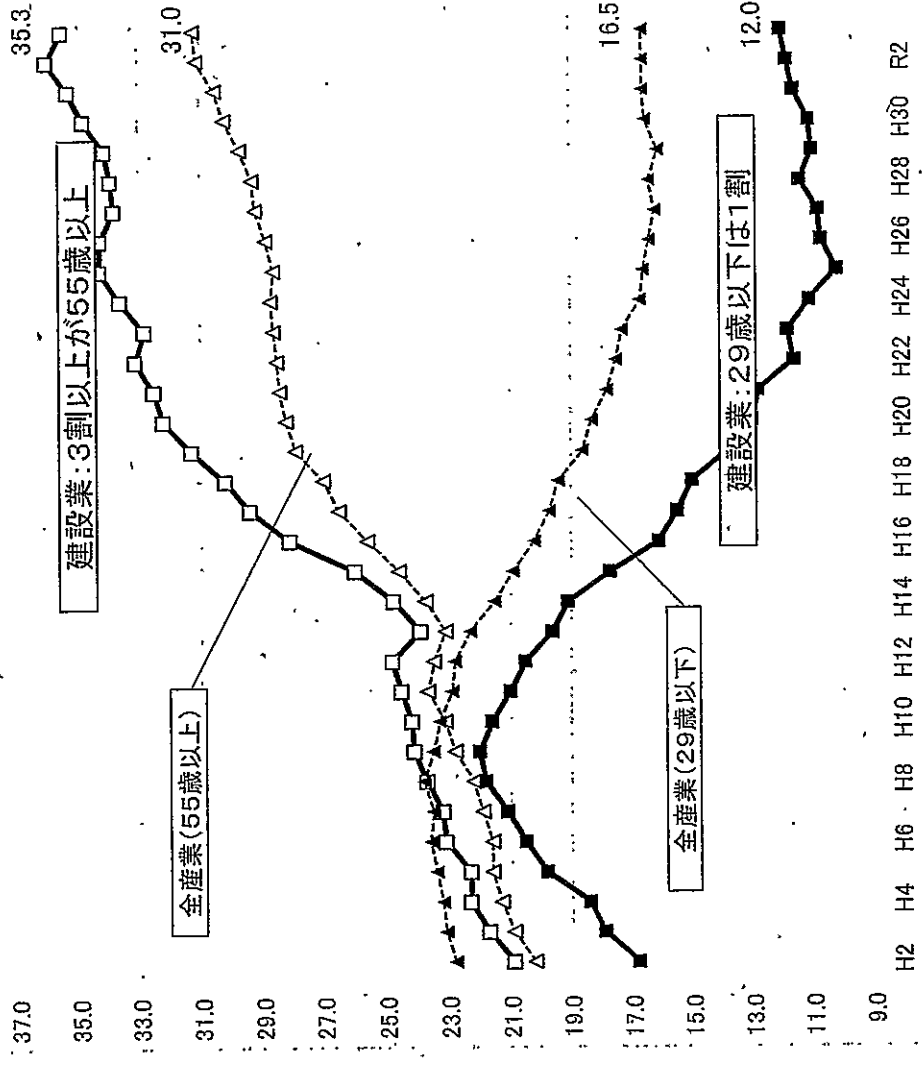
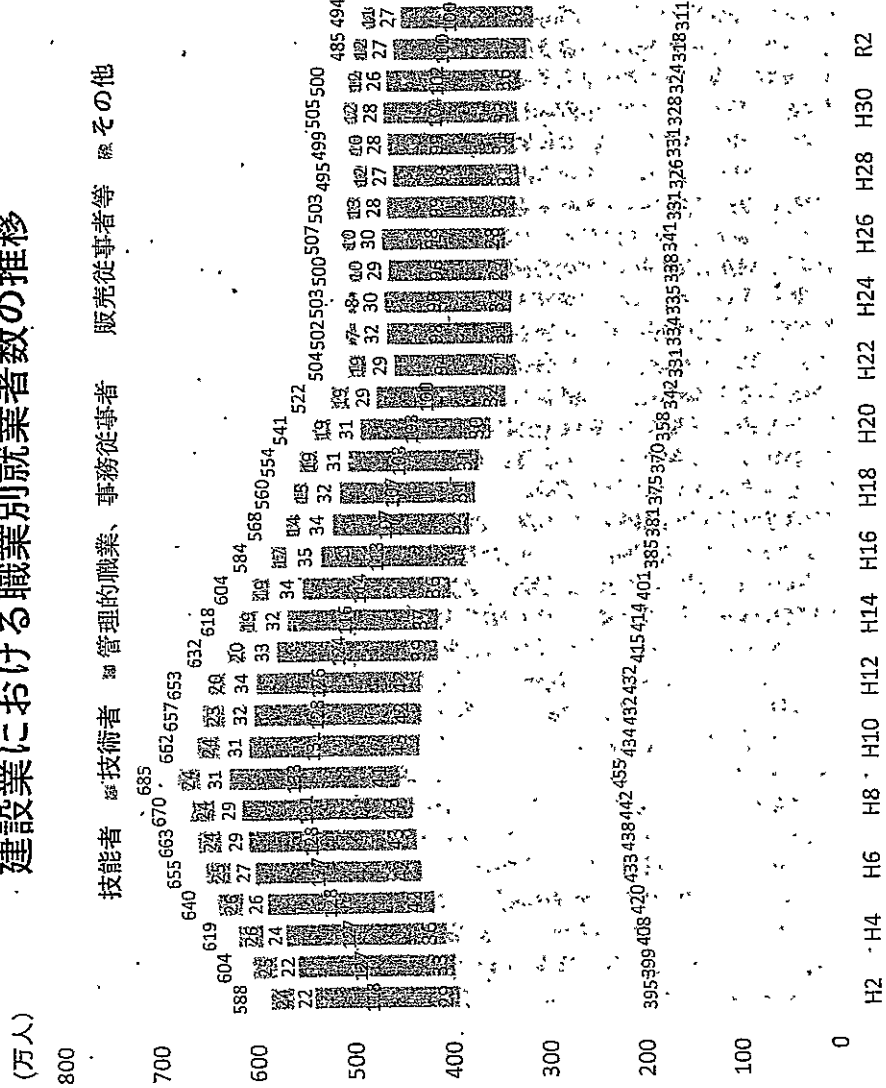
## 技能者等の推移

- 建設業就業者：685万人(H9) → 504万人(H22) → 485万人(R3)
- 技術者：41万人(H9) → 31万人(H22) → 36万人(R3)
- 技能者：455万人(H9) → 331万人(H22) → 311万人(R3)

## 建設業就業者の高齢化の進行

○建設業就業者は、55歳以上が35.3%、29歳以下が12.0%と高齢化が進行し、次世代への技術承継が大きな課題。  
 ※実数ベースでは、建設業就業者数のうち令和2年と比較して55歳以上が6万人減少(29歳以下は増減なし)。

## 建設業における職業別就業者数の推移



出典：総務省「労働力調査」(暦年平均)を基に国土交通省で算出  
 (※平成23年データは、東日本震災の影響により推計値)

出典：総務省「労働力調査」(暦年平均)を基に国土交通省で算出



政務活動費支出報告書

支出番号 NO.

研究研修費	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/> 主	支出年月日	令和5年1月16日～1月20日支出								
調査旅費	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 主		支出額				¥	4	8	4	0
広報広聴費	<input type="checkbox"/>		支出先		別紙領収書・支払証明書参照							
要請・陳情活動費	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 主										
資料作成費	<input type="checkbox"/>											
資料購入費	<input type="checkbox"/>											
人件費	<input type="checkbox"/>											
事務所費	<input type="checkbox"/>											
通信・交通費	<input type="checkbox"/>											
<p>支出内容</p> <p>1月18日～1月20日</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>部活動の地域移行について</li> <li>こども家庭庁と他省庁との役割分担について</li> <li>移住定住支援について</li> <li>千葉市立病院再整備基本構想についての研修に要する経費（交通費・宿泊費など）</li> </ol>												
<p>【領収書貼付】 ○重ならないよう貼付してください。</p> <p>○表面のみに貼付し、不足のときは様式2を使用してください。</p>												

## 旅費等支出計算書 兼 支払証明書

議員名	井上 和行																								
用務	<p>【研修】</p> <p>①部活動の地域移行について、予算概要について（文部科学省）</p> <p>②こども家庭庁と他省庁との役割分担について、異次元の少子化対策について（厚生労働省）</p> <p>③研修：移住定住支援について</p> <p>【視察】</p> <p>①千葉市立病院再整備基本構想について（海浜病院建て替えの概要について）</p>																								
日程	令和 5年 1月18日（木）～令和 5年 1月20日（金）																								
視察先	<p>衆議院第一議員会館研修室</p> <p>担当府省：文部科学省、厚生労働省、総務省</p> <p>担当議会：千葉市議会事務局、病院局</p>																								
支出内訳	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: right;">支出額合計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px dashed black;">¥48,400円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">1旅費 内訳</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">¥48,400円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">旅費</td> <td style="text-align: right;">¥49,750円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">交通費</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">令和5年1月18日～20日</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">山形駅～東京駅 往復分（新幹線）</td> <td style="text-align: right;">¥22,700円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">J R京葉線 東京駅～千葉みなと駅 片道</td> <td style="text-align: right;">¥650円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">宿泊費</td> <td style="text-align: right;">¥13,200円×2泊 ¥26,400円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">J R京葉線 千葉みなと駅～東京駅 片道</td> <td style="text-align: right;">¥650円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">朝食2泊分</td> <td style="text-align: right;">▲2,000円</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: right;">小計 ¥48,400円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">2付随する経費</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">0円</td> </tr> </table>	支出額合計	¥48,400円	1旅費 内訳	¥48,400円	旅費	¥49,750円	交通費		令和5年1月18日～20日		山形駅～東京駅 往復分（新幹線）	¥22,700円	J R京葉線 東京駅～千葉みなと駅 片道	¥650円	宿泊費	¥13,200円×2泊 ¥26,400円	J R京葉線 千葉みなと駅～東京駅 片道	¥650円	朝食2泊分	▲2,000円		小計 ¥48,400円	2付随する経費	0円
支出額合計	¥48,400円																								
1旅費 内訳	¥48,400円																								
旅費	¥49,750円																								
交通費																									
令和5年1月18日～20日																									
山形駅～東京駅 往復分（新幹線）	¥22,700円																								
J R京葉線 東京駅～千葉みなと駅 片道	¥650円																								
宿泊費	¥13,200円×2泊 ¥26,400円																								
J R京葉線 千葉みなと駅～東京駅 片道	¥650円																								
朝食2泊分	▲2,000円																								
	小計 ¥48,400円																								
2付随する経費	0円																								

領 収 書 貼 付 用 紙

領 収 証

No. 138153A

RECEIPT

2093年 1月 16日

ご氏名 井上 和行 様

(ご注意)

本証に、支店名、支店印、責任者印無きもの及び金額欄を訂正したものは無効とします。

金額 ¥ 49,750

税率10%対象

ただし 1/18 ~ 1/20  
東京出張 旅費として

- 1. 現金
- 2. 小切手
- 3. 振込
- ④ クレジット(VISAカード)
- (¥ )
- 5. その他( )

上記金額正に領収いたしました。

50,000円以上

収入印紙

株式会社 日本旅行東北

NIPPON TRAVEL AGENCY TOHOKU CO., LTD.

支店

責任者印

抜者名



※ 重ならないように貼付してください。

※ できるだけ枠の中に貼付し、裏には貼らないでください。

令和5年1月18日(水)～20日(金) 東京・千葉 行程表

参加者(敬省略) 丸子善弘議員／浅野弥史議員／佐藤清徳議員／田中英子議員／井上和行議員  
 齋藤武弘議員／中野信吾議員／鈴木進議員／須貝太郎議員(計9名)※須貝議員は19日帰県

1月18日(水) 宿泊先:赤坂エクセルホテル東急

時刻	内容	備考1	備考2
8:50	山形駅集合		
9:03	山形駅発	つばさ132号	
新幹線(山形駅～東京駅)			
11:48	東京駅着		
タクシー(東京駅～衆議院第一議員会館)			
12:15～13:15	昼食		衆議院第一議員会館
13:15～15:00	研修① 文部科学省 部活動の地域移行について		衆議院第一議員会館
タクシー(衆議院第一議員会館～宿泊施設)			
15:30	宿泊施設 着		エクセルホテル東急 赤坂

1月19日(木) 宿泊先:赤坂エクセルホテル東急

9:30	ホテル発		
タクシー(宿泊施設～衆議院第一議員会館)			
10:00～11:45	研修② 内閣府 こども家庭庁と他省庁との役割分担について 異次元の少子化対策について		衆議院第一議員会館
12:00～13:00	昼食		衆議院第一議員会館
13:15～15:00	研修③ 総務省 移住定住支援について		衆議院第一議員会館
タクシー(衆議院第一議員会館～宿泊施設)			
15:30	宿泊施設着		

宿泊先:赤坂エクセルホテル東急

1月20日(金)

8:00	ホテル発		
タクシー(宿泊施設→東京駅)			
8:30	東京駅着		
8:56	東京駅発		
JR京葉線快速 蘇我行(43分) 東京駅→千葉みなと駅			
9:39	千葉みなと駅着		
10:00	千葉市役所着		
10:00~11:30	視察①千葉市立病院再整備基本構想について (海浜病院建て替えの概要について)	千葉市議会事務局 担当:イズミ様 Tel 043-245-5565	
12:00~13:00	昼食		
JR京葉線 東京行(43分) 千葉みなと駅→東京駅			
	東京駅着		
15:00	東京駅発	つばさ149号	
新幹線(東京駅→山形駅)			
17:48	山形駅着		

## 研究研修・報告会・広聴会・要請陳情活動報告書

令和 5年 1月 20日

山形市議会議長 様

議員名 井上 和行

下記のとおり、参加・実施・活動したので報告します。

行事・事業・目的	① 部活動の地域移行について ② こども家庭庁と他省庁との役割分担について ③ 移住定住支援について ④ 千葉市立病院再整備基本構想について
日 時	① 令和5年1月18日(水) 13時15分～15時00分 ② ③令和5年1月19日(木) 9時30分～ 時 分 ④ 令和5年1月20日(木) 10時00分～11時30分
場 所・会 場	①②③衆議院第一議員会館 ④ 千葉市役所
参 加 者 数	9名
同 行 者	丸子善弘議員、浅野弥史議員、佐藤清徳議員、田中英子議員 井上和行議員、斎藤武弘議員、中野信吾議員、鈴木進議員 須貝太郎議員
①部活動の地域連携・地域移行と地域スポーツ環境の整備について	
内容 (概要・目的) と 結果(所見)	<p>【内容(概要・目的)】</p> <p>学校部活動の地域連携や地域クラブ活動への移行に向けた環境整備ですが、まずは休日における地域の環境の整備を着実に推進させ、平日の環境整備はできるところから取り組み、休日の取組の進捗状況等を検証し、更なる改革を推進するとしております。</p> <p>市区町村が運営団体となる体制や、地域の多様な運営団体が取り組む体制など、段階的な体制の整備を進め、令和5年度から令和7年度まで3年間を改革推進期間として地域連携・地域移行に取り組み地域事情に応じて可能限り早期の実現を目指していくものである。</p>

	<p>【結果（所見）】</p> <p>学校部活動を地域連携させ、少子化の中、持続可能な体制にする必要があり、地域の実情に応じた段階的な体制整備が必要になります。その手始めとして、休日の地域クラブ活動への移行となるが、地方自治体によって総合型地域スポーツクラブと連携する方法や民間事業者等と連携する方法を推進していく方向性もありますが、そのような体制を整備できなところは地域の人材を部活動指導員として単体の部活動にしたり、同様に合同部活動にするなど、千差万別の移行が考えられます。まずは、先行している地域の情報や先行事例も加味して、段階的に進めて行く必要あると考えます。また、対象になる中学生やその保護者への丁寧な説明が必要で山形市の整備状況の進捗を確認する必要があると感じました。</p>
<p>②こども家庭庁と他省庁との役割分担について</p>	
<p>内容 (概要・目的) と 結果（所見）</p>	<p>【内容（概要・目的）】</p> <p>こどもまんなかの社会の実現に向けて、常にこどもの視点に立って、子どもの政策を強力かつ専一に取り組む独立した行政組織として、こどもと家庭の福祉の増進・保健の向上等の支援、こどもの権利利益の擁護を任務とする子ども庁が令和5年4月1日から設立されます。内部組織は、司令塔部門、成育部門、支援部門の3部門体制として移管する定員を大幅に上回る体制との事。こどもにとって必要不可欠な教育は文部科学省の下で充実、こども家庭庁と文部科学省が密着に連携。</p> <p>【結果（所見）】</p> <p>子ども家庭庁が2023年4月に発足しますが、内閣府で所管していた認定こども園と厚労省が所管の保育園はこども家庭庁へ移管となりますが、幼稚園は引き続き文科省が所管となります。私は組織を一元化し、ワンストップで支える事が必要と考えます。文科省は学びの観点から、こども家庭庁は子ども達の健やかかの育ちという観点かた成長を見守ると言った役割分担で子どもの幸せを考えていくとの事だが、最終的に連携強化先にゴールとして一元化して頂きたい。</p>

③移住定住支援について

内容 (概要・目的) と 結果(所見)	<p>【内容(概要・目的)】</p> <p>地方創生移住支援事業として地方へのU I Jターンによる企業・就業者の創出等を2019年から地方創生推進交付金により支援しております。令和5年度からは新たに18歳未満の子どもを帯同して移住した場合には子ども一人あたり最大100万円を加算するといった制度を拡充し、東京一極集中の解消すべく国の事業が加速して方向です。今後の取組として若者を中心としたU I Jターン対策の抜本的強化を推奨しており、地方自治も特別交付税を意識した制度設計を推進していく必要が求められる。</p>
	<p>【結果(所見)】</p> <p>国は令和元年度より東京一極集中を是正すべく、令和元年より地方創生移住支援事業を推進し、コロナ禍もあり、全国的にテレワークによって地方でも同様に働ける状況が進み、令和2年度から地方への移住が伸びてきている状況が見られます。一方、地方の移住先も地域間格差がり、自治体の移住・定住支援策が寄与するところ大きく影響しております。山形市も漠然と移住定住をPRするのではなく、20歳代で地方移住への関心を持つ層が増えているデータもあり、ターゲット層を絞った支援策を展開すべきと考えます。</p>

③千葉市立病院再整備基本構想について

内容 (概要・目的) と 結果(所見)	<p>【内容(概要・目的)】</p> <p>千葉市立病院再整備基本構想において事業スケジュールについては令和2年から令和7年の5カ年スケジュールで進めるとしており、事業整備手法として従来方式、DB方式、ECI方式を検討した結果、千葉市でも初めてのECI方式での発注となりました。このECI方式とは実施設計を設計事務所に発注し、並行して別途、建設業者を施工予定者として選定し、実施設計の技術協力を実施します。その後、仕様等を確定した実施設計図に基づき建設工事を発注する方式となっております。</p> <p>また、今回は老朽化からきた建て替えで新たな移転先での建設を予定しております。こちらも同様に基本構想の中で建設用地選定ポイントとして十分協議を行い、新たな移転先への選定を行い計画を進めている段階である。</p>
	<p>【結果(所見)】</p> <p>山形市済生館においては令和12年を目途に法定耐用年数39年を迎えるため建て替え検討を行っておりますが、合わせて旧大沼百貨店の再活用も同軸で進んでいる事もあり、各単体の建て替え計画からエリア全体として、計画と幅広に検討しなければならない状態にあります。あくまで済生館の基本構想を主軸としながら、医療を受けられる方並びに医療従事者の環境整備を主に考えながら、街なかの市立病院として機能を充実させると共に、街なかの賑わい創出にも寄与する済生館の整備については山形市の</p>



今後のまちづくりの大事なポイントになる事業となります。  
年内に大沼跡地の再整備について方向性が示される訳であるが、済生館の建て替えについてももしっかり議論していかなければなりません。まずは、現存の場所での建て替えか、移転して立て替えるのか方向性が早期に出されることを願っております。

## 政務活動費支出報告書

支出番号NO.

研究研修費	<input type="checkbox"/>	支出年月日	令和5年 2月 20日 支出								
調査旅費	<input type="checkbox"/>										
広報広聴費	<input checked="" type="checkbox"/>	支出額					千	9	4	5	0
要請・陳情活動費	<input type="checkbox"/>										
資料作成費	<input type="checkbox"/>	支出先	日本郵便(株)東京都千代田区大手町2-3								
資料購入費	<input type="checkbox"/>		-1 (山形緑町二郵便局)								
人件費	<input type="checkbox"/>										
事務所費	<input type="checkbox"/>										
通信・交通費	<input type="checkbox"/>										
<p>支出内容</p> <p>令和5年2月28日一般質問のご案内ハガキ 63円×150枚</p> <p>案内は町内会、各種一般質問に該当する企業・団体へ案内</p>											
<p>【領収書貼付】 ○重ならないよう貼付してください。</p> <p>○表面のみに貼付し、不足のときは様式2を使用してください。</p>											

## 領収書貼付用紙

## 領収書

井上 和行 様

[販売]  
通常葉書 ヤマユリ (63円)  
63円 150枚 ¥9,450

小計 ¥9,450

課税計 (10%) ¥0  
(内消費税等 ¥0)  
非課税計 ¥9,450

合計 ¥9,450  
お預り金額 ¥10,000  
おつり ¥550



〒100-8792 日本郵便株式会社  
東京都千代田区大手町2-3-1  
取扱日時：2023年 2月20日 12:21  
発行No. 23022018570 端N85箱01  
連絡先：山形緑町二郵便局  
TEL:023-631-3283



※ 重ならないように貼付してください。

※ できるだけ枠の中に貼付し、裏には貼らないでください。

## 市議会で質問いたします

前略 日頃より井上和行の活動にご厚情賜り心よりお礼申し上げます。さて、この度下記の日程で一般質問することになりました。

新型コロナウイルス感染対策の上、傍聴を行っておりますのでご案内申し上げます。 草々

### 質問項目

1. 雇用創出事業について
2. 移住・定住及び空き家対策について
3. 公共工事の発注者側の責務について
4. 農業問題について
5. スポーツ環境の整備について
  - ・スケート場の設備・備品老朽化について
  - ・コンフォートヤマガタグラウンド・ゴルフ場について
6. 山形城本丸御殿跡の発掘について
7. その他

日時：令和5年2月28日（火）13:15～

場所：山形市議会 4F 議場（市役所隣棟）

定員：先着31名

議会中継  
QRコード



〒990-0863 山形市江南 2-2-20

山形市議会議員 井上 和行

政務活動費支出報告書

支出番号 NO.

研究研修費	<input type="checkbox"/>	支出年月日	R 4年4月27日~R 5年3月27日								
調査旅費	<input type="checkbox"/>										
広報広聴費	<input type="checkbox"/>	支出額				¥	4	4	4	0	0
要請・陳情活動費	<input type="checkbox"/>										
資料作成費	<input type="checkbox"/>	支出先	山形新聞山形鳴専売所								
資料購入費	<input checked="" type="checkbox"/>										
人件費	<input type="checkbox"/>										
事務所費	<input type="checkbox"/>										
通信・交通費	<input type="checkbox"/>										

支出内容

山形新聞購読料 月額購読料 3,700 円×12 カ月=44,400 円

- 4月 3,700 円 支払日 4月 27日
- 5月 3,700 円 支払日 5月 26日
- 6月 3,700 円 支払日 6月 28日
- 7月 3,700 円 支払日 7月 29日
- 8月 3,700 円 支払日 9月 2日
- 9月 3,700 円 支払日 9月 26日
- 10月 3,700 円 支払日 10月 31日
- 11月 3,700 円 支払日 12月 1日
- 12月 3,700 円 支払日 12月 28日
- 1月 3,700 円 支払日 1月 27日
- 2月 3,700 円 支払日 3月 3日
- 3月 3,700 円 支払日 3月 27日

【領収書貼付】 ○重ならないよう貼付してください。  
○表面のみに貼付し、不足のときは様式2を使用してください。

領収書貼付用紙

4年4月 領収書 地区120 No.00019  
 江南2-2-20 井上和行様

山形新聞 ※	1	3,700	3,700
合計			3,700

※ 軽減税率対象  
 金額には消費税を含みます。上記金額正に領収しました。  
 山形新聞山形嶋専売所  
 山形市江俣3-17-34  
 TEL 684-3013 FAX 684-3073  
 R4年4月27日  
 係印

毎度ご愛読ありがとうございます。

4年5月 領収書 地区120 No.00018  
 江南2-2-20 井上和行様

山形新聞 ※	1	3,700	3,700
合計			3,700

※ 軽減税率対象  
 金額には消費税を含みます。上記金額正に領収しました。  
 山形新聞山形嶋専売所  
 山形市江俣3-17-34  
 TEL 684-3013 FAX 684-3073  
 R4年5月26日  
 係印

毎度ご愛読ありがとうございます。

4年6月 領収書 地区120 No.00018  
 江南2-2-20 井上和行様

山形新聞 ※	1	3,700	3,700
合計			3,700

※ 軽減税率対象  
 金額には消費税を含みます。上記金額正に領収しました。  
 山形新聞山形嶋専売所  
 山形市江俣3-17-34  
 TEL 684-3013 FAX 684-3073  
 R4年6月28日  
 係印

毎度ご愛読ありがとうございます。

※ 重ならないように貼付してください。

※ できるだけ枠の中に貼付し、裏には貼らないでください。



領収書貼付用紙

4年7月 領収書 地区120 No.00018  
 江南2-2-20

井上 和行 様

品名	数量	単価	金額
山形新聞 ※	1	3,700	3,700
合計			3,700

※軽減税率対象

山形新聞山形嶋専売所  
 山形市江俣3-17-34  
 TEL:684-3013 FAX:684-3073

金額には消費税を含みます。  
 上記金額正に領収しました。

R4年7月29日

領収 係印

毎度ご愛読ありがとうございます。

4年8月 領収書 地区120 No.00018  
 江南2-2-20

井上 和行 様

品名	数量	単価	金額
山形新聞 ※	1	3,700	3,700
合計			3,700

※軽減税率対象

山形新聞山形嶋専売所  
 山形市江俣3-17-34  
 TEL:684-3013 FAX:684-3073

金額には消費税を含みます。  
 上記金額正に領収しました。

R4年8月1日

領収 係印

毎度ご愛読ありがとうございます。

4年9月 領収書 地区120 No.00018  
 江南2-2-20

井上 和行 様

品名	数量	単価	金額
山形新聞 ※	1	3,700	3,700
合計			3,700

※軽減税率対象

山形新聞山形嶋専売所  
 山形市江俣3-17-34  
 TEL:684-3013 FAX:684-3073

金額には消費税を含みます。  
 上記金額正に領収しました。

R4年9月6日

領収 係印

毎度ご愛読ありがとうございます。

※ 重ならないように貼付してください。

※ できるだけ枠の中に貼付し、裏には貼らないでください。

領収書貼付用紙

4年10月 領収書  
 江南2-2-20 地区120 No.00018  
 井上 和行 様

品名	数量	単価	金額
山形新聞 ※	1	3,700	3,700
合計			3,700

※ 軽減税率対象  
 金額には消費税を含みます。  
 上記金額正に領収しました。  
 山形新聞山形嶋専売所  
 山形市江俣3-1-17-314  
 TEL:684-3013 FAX:684-3073  
 R4年10月31日  
 領収  
 係印

毎度ご愛読ありがとうございます。

4年11月 領収書  
 江南2-2-20 地区120 No.00018  
 井上 和行 様

品名	数量	単価	金額
山形新聞 ※	1	3,700	3,700
合計			3,700

※ 軽減税率対象  
 金額には消費税を含みます。  
 上記金額正に領収しました。  
 山形新聞山形嶋専売所  
 山形市江俣3-1-17-314  
 TEL:684-3013 FAX:684-3073  
 R4年12月1日  
 領収  
 係印

毎度ご愛読ありがとうございます。

4年12月 領収書  
 江南2-2-20 地区120 No.00017  
 井上 和行 様

品名	数量	単価	金額
山形新聞 ※	1	3,700	3,700
合計			3,700

※ 軽減税率対象  
 金額には消費税を含みます。  
 上記金額正に領収しました。  
 山形新聞山形嶋専売所  
 山形市江俣3-1-17-314  
 TEL:684-3013 FAX:684-3073  
 R4年12月28日  
 領収  
 係印

毎度ご愛読ありがとうございます。

- ※ 重ならないように貼付してください。
- ※ できるだけ枠の中に貼付し、裏には貼らないでください。



領収書貼付用紙

5年1月 領収書  
 江南2-2-20 地区120 No.00017  
 井上 和行 様

品名	部数	単価	金額
山形新聞 ※	1	3,700	3,700
合計			3,700

※ 軽減税率対象  
 金額には消費税を含みます。上記金額正に領収しました。  
 山形新聞山形嶋専売所  
 山形市江俣3-17-34  
 TEL.684-3013 FAX.684-3073  
 5年1月2日  
 係印

毎度ご愛読ありがとうございます。

5年2月 領収書  
 江南2-2-20 地区120 No.00017  
 井上 和行 様

品名	部数	単価	金額
山形新聞 ※	1	3,700	3,700
合計			3,700

※ 軽減税率対象  
 金額には消費税を含みます。上記金額正に領収しました。  
 山形新聞山形嶋専売所  
 山形市江俣3-17-34  
 TEL.684-3013 FAX.684-3073  
 5年2月3日  
 係印

毎度ご愛読ありがとうございます。

5年3月 領収書  
 江南2-2-20 地区120 No.00017  
 井上 和行 様

品名	部数	単価	金額
山形新聞 ※	1	3,700	3,700
合計			3,700

※ 軽減税率対象  
 金額には消費税を含みます。上記金額正に領収しました。  
 山形新聞山形嶋専売所  
 山形市江俣3-17-34  
 TEL.684-3013 FAX.684-3073  
 5年3月2日  
 係印

毎度ご愛読ありがとうございます。

※ 重ならないように貼付してください。  
 ※ できるだけ枠の中に貼付し、裏には貼らないでください。

済